京城日報

當面の諸問題

前田利定子談

大木伯の入閣は餘程世間の問題となつたが、之は研究會としては前例の無い事を行つたからである。と云ふのは從前研究會から入閣したのは堀田、岡部、岡田の三氏であるが、其の入閣は皆個人的のもので會として報告などをした事はない。然るに今回の大木伯の入閣には殊更に報告した。之は研究會としては異例で我輩は當時旅行中であつたから良く判らなかつたが後で德川さんから大木伯が個人として入閣された旨を伺つた、從つて大木伯が入閣されたと云つても研究會としては冷靜な態度を飽く迄持續して行くつもりである、殊に現政府は政黨內閣であるから黨としての利益を全然放棄する事は難しからうが此の邊の方が横暴に亘れば勿論鞭撻しなければならぬ、最近世の中が不景氣になつて來たと云ふ說が大分唱へられて居るが低落したものは綿布位の物で生活上の必需品は相變らず高い。今度の財界の動搖は三月末の金融引締りが原因であるが今後二三箇月も經てば多少順調に復するであらう、が之が一歩間違ふと飛んでも無い事になる、而し有望な會社の良い會社は救濟すべきである財界の救濟策としては勿論株價を見捨るやうな事も出來まいから講ずべき方策を講じなければなるまい、西伯利問題も大分行詰つたやうで旨く解決が著けば良いが可成り紛糾した問題となつて來た、第一出征の目的はチエック救濟であつたから其の目的を達した今日は速かに引揚ぐべきやうな說があるが、我輩は浦鹽政府は過激派では無いから力は足りぬが之を保護して諸問題を解決するより外に途はあるまい、さうして先づ不逞鮮人等の國境に於ける諸種の妄動又は武器の制限等の事も彼れに責任を持たせて取締るべきである、黑龍江、尼港なども一般に浦鹽政府の監督の下に充分な取締を爲さしむべきである、朝鮮に於ける同化事業も度々方針を變ずるのは良く無い、朝鮮は日本開國と同じ位の歷史を持つて居る國であるから彼の歷史習慣に對しては或程度迄は認めて行く必要がある、鮮人の內地留學生は歸鮮後餘り用ゐられぬと云ふ說があるが事實とすれば甚だ良くない事である、之等は成可く法を設けて何んとか登用の途を開くべきである、支那借款問題に就て滿蒙除外は當局では甚だ成功の如く云つて居るが、之が列國に對して如何な感じを與へるかは問題であるが滿蒙に於ける門戶開放は未だ研究の餘地があるやうである、大戰以後社會の變化は隨分激烈であるが經濟界の組織は餘り進步を見て居らぬ、第一に大勢に順應すべきは勿論であるけれど餘り破壞的に亘らぬやう講究すべきである、銀行の組織なども今少し改良すべきである、我輩は未だ具體的に立案して居らぬが、物價調節の爲に公債を發行しても其の公債は信用證券として通貨の代用をするから通貨を回收しても同じ結果になる、先づ各銀行は必要以外金を置かぬ事にして中央銀行に持權を與へて財政經濟の調節を平時から行ふ必要があると思ふ人體の血液と同じで貨幣も一處に停滯すると甚だ惡い結果を來す事となる、一篇の訓令などで物價の調節などが行はれると思ふのは謬見である、人口食料の問題も臨時財政調査會が研究して居るから何とか方法が著くであらう、稅制整理も此際行ふ必要がある食料人口問題は所謂衣食足つて禮節を知るで、教育が如何に必要でも食料が無くては問題にならぬ(東京支局)

屑屋の籠

聯盟總會と軍備制限

汀生

國際聯盟理事會は、此の程羅馬にて開會せるが、其の決議として、米國大統領ウイルソン氏に電報を發し、國際聯盟總會の會議地たるゼネヴァ(瑞西)には、未だ總會を開くの準備なきを以て、來る十一月ブラッセル(白耳義の首都)に於て總會を招集せんことを要求せりと云ふ。(五月十八日羅馬發電) 會議地の變更は固より差支なかるべし、但夫れ聯盟に加入せざる米國大統領の名を以て總會を召集するも、是れも亦奇怪の約束ならば先づチト變なものである。されど、不可なしとして、さて、其の總會に於て議する所は何ぞといふに、其れが軍備制限問題であると聞いては、矛盾と謂はんより寧ろ滑稽の極である。知らずや米國は今盛に海軍の擴張をなしつゝあることを。現に去る十五日發華盛頓よりの電信は『米國海軍大臣ダニエル氏は、前の大統領ルーズヴエルト及びタフト兩氏の海軍政策を批し、米國海軍史上至大の進步は、ウイルソン現大統領の治下に於て見たり』とて、其の功績を讚賞してゐる。軍備制限問題ならば宜しく米國の聯盟加入を待つて始めて議すべきである。

同盟繼續意見

英國政府筋より出でたる報道に依れば、英國政府は現行日英同盟條約を引續き尚ほ一年間繼續し、其の期間中に兩國政府に於て適當なる修正を加へんとする意嚮あり』とは最近の紐育電報である。國際聯盟の運用や、極東の形勢に、未だ見極めのつかぬ今日、骨拔同樣の協約に敢て町するよりも、兎に角尚ほ一箇年現狀の儘にて繼續せんとのことは、誠に賢き仕方である。余は此の報道の事實ならんことを望む。

有樂町より

東京支局

時々彗星のやうに帝都に姿を現はす問題の大谷光瑞師、先般瀧京の節には[illegible]に政治上の御意見を伺ひ度いと會見を希望されたが、私は外で働いて居るから內の方の事には關係し度くも無く又何の考へも有つて居りませんと政治に就ては意見の發表を避けたが▲何がさエアノ[illegible]識者だけに鐵道省の石丸次官をつかまへて最近出來上つた日本製の機關車を批評したり太田博士に向つて十年後の木材問題や鐵道のスリッパ問題で氣焔を揚げ植物園では三宅博士に園藝の研究から土人色彩の關係などを陳じて玄人を煙に捲き再び風の如に南洋に去つた。

感想錄 (一)

○如何なる境遇に在りても、天を怨みず、人を咎めず、堅忍己を持し、超然として物質界を離れ、毅然として精神界に卓立する者、之を眞に『足るを知るの人』と云ふ。財產が有り餘つて、不自由を感じないが故に滿足して居る人々や、自分の境遇に在り、好位置を得たるが爲めに滿足して居ると云ふのは、足ることを知ると云ふ部類へは入らないのみならず、自分健康である、富有である、幸福であると云ふ時に、病める人、貧しき人、惱める人々に向つて、『おれのやうに滿足して居れ』と云ふ語の中には、自ら無情冷酷の意味が表れて居る。

○吾人に最も肝要なるは、如何にして境遇の奴隷たるを免れ[illegible]八たるを恥るやを知る[illegible]、貧に居て貧に處するの道を知らざる者は貧困の奴隷で、富に居て富貴に處するの道を知らざる者も亦富貴の奴隷である。卑屈なる心を有たず、他人の富貴を羨まず、貧しきながらも餘裕をつくり、品位を保ちて、人の權利を尊重するといふが如き貧者は、眞に貧に處するの道を知るものと謂ふべく、又如何なる人をも侮らず、謙遜にして仁慈の心深き富者は、所謂富貴に處するの道を知るものである。

○奢侈逸樂、美を盡し歡を極むるも、一朝『不幸』といふ運命の絲が、細縷のみ立派なる絹布の纜を打毀したならば其の綸紐には最早何等の價値も無い。然し絹紐の綱に價値あらば、縷の破壞は敢て異とするに足らない。然し此に人間が、運命の前に膝を屈しないといふのには、非常の勇氣を要するので、人間の力ばかりでは充分でない、是非神の力を藉らなければならぬのである。吾人は此の有爲轉變の世に在りて、神を信じ、又己を重んじ、刀折れ矢盡きても、尚ほ敵に降らざる勇將でありたい。(五月廿六日夜京城の客舍に於て)

京城府太平通一丁目 發行所 合資會社京城日報社 電話番號長六千九番 二 振替京城三〇〇番 ... 小川三之介

妻となりて

布施生譯

(九十九)

未亡人はぶり〳〵して戶口を指したが戶口で一寸振向り、『ねわ私來て幸運でしたよ、雅ちやんたら、自分の身分柄が分らないのか知ら、分らないのなら誰か敎へてやらなけりやなりませんわ』。『そりやそうだ』其先生には奧樣貴方に越した者はありませんや』九郎の言葉は紛れもない嘲りの色を帶びて聞ゐた。九郎はもう此未亡人にお追從をして見せる必要は無くなつた、賂りから見た昔同樣今では吐き出した方が利益になる、そうなると現金なもので未亡人が歸るといふのに椅子から腰も上ず空嘯いてすましてゐた、未亡人は忿むか腹を立てながら玄關まで出てみると待たせて置く筈の自動車は居なくて後からお迎ひに參りますと云ふ口上に未亡人は猶更忌々しくて仕方がなかつた。

九郎の方では女人の居らなくなつた時を見計らつて例の小切手を取出しぢつと看つめて滿足の微笑を漏らした『有難いぞ／＼』言ひかけて何やら考へてゐたがそれから一時間と經たぬ中に九郎はホテルを出て龍致へ歸つた、歸ると即刻に例の小切手を明日引換へるつもりで抽斗にしかと藏つてから使童を喚び留守中の事を聞き亂しい聞きたがつたがそれは何も其筋を氣にかけたからでは無い、雅子がもう自分の手の中にあると思つてゐる以上兄侯爵の事などは其實どうでも可いのであつた、九郎は今や差當りの困難を切拔けるだけの金子は手に入れた、其上別れ際の未亡人の顏色を憶ひ出すと無茶苦茶に愉快で堪らなかつた。九郎はそれでも用心深く召使をやつて侯爵の事を尋ねさせたが侯爵は此二日間倫敦を留守にして居る上今週末までは歸りそうもないと云ふ返事を聞くと九郎はいとゞ滿足した。うまく〳〵雅子がもう一度兄侯爵の方に電報うつにした處で之が侯爵の手に入るのは一二日遲れるわけだ。

九郎は其日の晝食を町の氣のきいた料理屋で濟ませて一時間ばかり踊を見た。それから家へ歸つたばかりの處へ誰やら大急ぎで二階へ上つてくる氣勢がする、振向く間もなく顏を合せたのは鹽田であつた。

鹽田は喰付きそうな顏をして『おい君昨晩は一晚中君を探し廻つたぞ、一寸言ひたい事がい聞きたい事があるんだ』と九郎はわざと落ちついて不承〳〵に『まあ這入りたまへ』と笑顏を見せて言ひながら戶を推しあけて招じ入れた『時に君の用事と云ふのは何だね』。九郎は電燈を明るくしてウヰスキイを注いだ、鹽田は怒りに胸が一杯な處へ險しい階段を飛んで上つたので息をきらせながら『うん、何しろやつこ君を捕まへたんだ』『い、さ、まあ、そりや可いさうした處でおい何だい君の其用向きと云ふのは』『へん馬鹿にしなさんな』鹽田は腹が立つと誰がぬけて普通らしい言葉使をする男であつた『馬鹿にしやうたつておい駄目だぞ、いやさ九郎君、君の罪は一から十まで知つてるんだ、他人の仕事に手を出すなあ止て貰ひましやうぜ』

懸賞川柳 惡

劍花坊選

○惡洒落を云ふと内儀は憤り 沙里院 伏虎庵
[illegible]話は其の斷惡い奴で無し
○惡人の批評をしてる檢事局 仁川 花山
○惡く申さ馬鹿ですと女房云ひ 永登浦 金色坊
○惡口に負け喧嘩にも負ける酒 龍山 周防守
いたづらな目出度いにする村祭
惡だくみ酒でばれるがしまひ也
○折惡しくなどと役を諾で居る 大邱 下知坊
十惡の罪成金の火の車
財界の惡化成金首が無し

十鐵

目次: ○疲勞の科學的治療法 松本博士 ○受驗心理研究 田中博士 ○田園生活か俸給生活か ○代議士專門日本一の金貸 ○富豪の庭園を解放せよ ○無電利用火星へ通信 ○政界の腐敗と政治家 岡村博士 ○不景氣の危險思想 堀江博士 ○上京する地方靑年 五十萬 ○所謂新思想の靑年 ○軍事探偵悲劇 ○錢屋五兵衛 ○曠野の騎士 ○死骸の行方 ○歌劇女優征伐 ○立志奮闘二本の腕 ○活動王金栗四三 ○日本徵兵檢査地圖 ○稀有の一大靑年事實小說 ○都會憧憬 ○十大懸賞大募集

定價二十錢 送稅一錢

淑女畫報 六月號

東京市本石町 博文館 振替口座東京二四〇

李王世子殿下と梨本宮女王殿下の御婚儀 / 竹柏會大會の名流婦人 / 佐多博士勤續廿五年祝賀會 / 畫報・櫻んぼ 森田ひさし ・並樹 中澤弘光 / 時の人々 / 松本華羊女史門下の諸孃 / 懸賞寫眞「姿勢判じ」 / 結婚に對する考慮 沼田笠峰 / 新家庭の思ひ出 板倉 / 浮世の裏おもて 記者 / 仇討 川邊の銃聲 山崎 / 魂の扉 / 美談 薬隱れ家 / 小說 舊友の家 / 侍醫の愛妻 / 文箱の秘密 / 孤屋の怪異 / 支那奇聞 怪神 / 講談 信長の外交 / 解說 / 長篇小說 銀の火柱 竹井

定價七拾錢 送稅二錢

安田商店

印ゴム靴 八十錢以上 / 輕便靴 / 惣ゴム靴 / 小供ゴム靴 / 販賣御希望ノ方ハ特ニ御相談ニ應可申越被下度候 / 地下足袋製造卸 / 廣島市猿樂町電車通リ 電話二二七八番 振替大阪九八三〇番

第貳期決算報告

東洋畜產興業株式會社

貸借對照表 (自大正八年四月壹日 至大正九年參月卅壹日)

借方(資產之部)

科目	金額
拂込未濟資本金	[illegible]
所有物	[illegible]
貯藏品	[illegible]
製品	[illegible]
商品	[illegible]
耕牛讓渡金	[illegible]
新築費	[illegible]
牧畜費	[illegible]
他店勘定	[illegible]
未達勘定	[illegible]
貸付金	[illegible]
受取手形	[illegible]
預ケ金	[illegible]
假拂金	[illegible]
未收金	[illegible]
不經過保險料	[illegible]
合計	參、〇八壹、四四五・貳九〇

貸方(負債之部)

科目	金額
資本金	[illegible]
積立金	[illegible]
借入金	[illegible]
支拂手形	[illegible]
當座借越	[illegible]
假受金	[illegible]
未拂金	[illegible]
契約保證金	[illegible]
身元保證積立金	[illegible]
社員預金	[illegible]
未拂配當金	[illegible]
前期繰越金	九五〇・五壹〇
當期利益金	八九、九八五・九八五
合計	參、〇八壹、四四五・貳九〇

利益金分配

科目	金額
當期利益金	八九、九八五・九八五
前期繰越金	九五〇・五壹〇
合計	九〇、九參六・四九五
內	
法定積立金	四、五五〇・〇〇〇
特別積立金	四、五五〇・〇〇〇
役員賞與及交際費	六、五〇〇・〇〇〇
配當金	七〇、〇〇〇・〇〇〇
後期繰越金	五、參參六・四九五

配當金 (全額拂込一株ニ付金四圓 四分ノ一拂込一株ニ付金一圓 年八分)

右之通ニ候也 大正九年五月 東洋畜產興業株式會社

取締役社長 賀田直治 / 專務取締役 足立丈次郎 / 取締役 大池忠助 / 取締役 富田儀作 / 取締役 白木完一 / 取締役 ... / 監查役 川上常郎 / 監查役 大橋新太郎 / 監查役 松井小右衛門 / 監查役 李柄學

結婚前後の處女と靑年へ

高等女學校長 廣瀨士平先生 大性欲學者 澤田順次郎 共著 ▼四六判三百頁上製函入美本 價金一圓五十錢 送料十錢

結婚前後の處女と靑年の必ず心得べき事柄を何人に分ち手を取りて導くが如く極めて通俗丁寧に說かれたるもの若き母も娘も本書を讀めば...

無二の相談相手となる靑春男女衛生に必讀一大寶典である

▼內容摘要 ▼初潮 ▼花 ▼月經 ▼處女期 ▼初めて ▼小說よりも ▼身體の變化 ▼結婚前後の心得 ...

大好評六版出來 ▲發行所 東京市日本橋區 白羊社 振替東京二三九九六

京城學校組合會議員候補者

藤村忠助君

右推薦致候間御同情を以て御投票被下度奉願候

京城 淑友會

增補 朝鮮風俗集

今村鞆著 京城本町 ウツボヤ書店 振替二三〇三

お待ち兼の增補出來!!!

▼內容大略 其國の風俗人情を知らざる爲吾人の好感を與ふる事も不幸反對に惡感を與ふる例尠しとせず ▼此の缺點を補はんが爲めに定評ある著者が時局に鑑み新に增補の上日常最密接の利害及關係ある鮮人諸氏との交際に營業取引及雇傭等に朝鮮古來の風俗、慣習、傳說、迷信、好惡等の人情を知りて圓滑なる交際を保つべく再版發行せり

菊版總クロース金文字箱入美本 定價金三圓八十錢 送料十八錢

發賣元 京城日報社代理部 振替京城三〇〇番 大阪屋號 振替京城一四五四番

特價提供

二十五週年記念 定價貳割引大賣出し 好機逸す勿れ!! 六月一日ヨリ 六月末日迄

▲艶 ▲柳行李 ▲洋傘 ▲毛布 ▲乳母車 ▲蛇目傘 ▲魔法瓶 ▲其他旅行用具一切

京城本町二丁目 高本旅行用具店 電話二五四番 一三四番

水野醫院

整形水野醫院 福岡市外大學通 電話二二一 四番 / 脊椎カリエス骨、關節疾患、先天性股關節脫臼、神經痛、ロイマチス / 水野醫院附屬 整形器製作所 / 義手、義足、脫腸帶、コルセツト、關節支持器

小說 日米戰爭未來記

不朽不滅の快著 樋口麗陽先生著 最新刊 愈發賣 緊要なる時局に際し絕好讀物 四六判全一冊二百六十頁 定價一圓五十錢 送料八錢 ? 日本勝つか!! 米國勝つか!! 發兌 東京小石川區白山前町 大明堂書店 振替東京四七八八番

京日案內

年金恩給 長期低利日歩 御立替可致候 京城永樂町西本願寺表門下角 江州屋本店

諸國漫遊 金備 只左喜兵衛 京城南大門通五丁目川井田內

○左記の處へ移轉仕候 京城旭町二丁目 ...

女中入用 年齡は問はず 京城本町四丁目 木村方

募集 外交員一名 ... 鈴木商店內

古本高價買入 京城本町三丁目 群書堂

燒板入荷 京城 熊野商會

ほねつぎ ... 明治町 柔術道場

英語科 外人三名 ...

代診生至急入用 ...

履物店歸國に付至急讓る場所 ...

西洋料理 玉突場 ...

最新刊: 間違だらけの衞生 田中祐吉 / 乞食桃水 宮崎安右衛門 / 革命の悲哀 高畠素之 / 弱き心 久米正雄 / 憑き物 岩野泡鳴 / 五月雨夜話 田中貢太郎 / 西國古寺めぐり 木村定次郎 / ラシヤメンの父 鈴木泉三郎 / 皮肉社會見物 / 骨董鑑賞と鑑定の仕方 今泉雄作

送金小切手無效廣告 一、手形種類 小切手 一、番號 四參四號 一、額面 貳百圓也 一、振出月日 大正九年參月拾參日 一、宛名銀行 十八銀行釜山支店 當行振出前記送金小切手紛失ノ旨屆出有之候ニ付無效ナリ 大正九年五月三十一日 京城府南大門通五丁目 株式會社朝鮮商業銀行南大門支店

株式名義書換停止公告 當社定款第十六條に依り來る六月一日より定時株主總會終了の日迄株式名義書換を停止す 大正九年五月 仁川倉庫株式會社

時間表 [illegible]

スパー會議延期請求
聯國會議ゼノアに開催

チルビナ新聞紙の所報に依れば伊太利政府はスパー會議を七月末迄延期する樣請求することに決したりと尚サン、レモよりの報道に依れば聯合國會議は近くゼノア侯爵殿に於て開催せらるべしと(羅馬電報)

伊賠償僅少抗議

伊國政府は獨逸が支拂ふべき賠償金額僅少の爲めハイス會議の決議に對し抗議せり(羅馬電報)

佛白軍事同盟進捗

佛白軍事同盟は最も良好に進捗しつゝあり(巴里電報)

墨西哥貿易順調

過去四年間に亘りて外國との海上交通杜絕し居たる墨西哥は最近に至り海上貿易順調となり今や十八箇國の外國貿易會社は其の營業航路船を墨西哥に送りつゝあり(東京電報)

英首相過激代表協議
過激講和條件提出か

首相ロイドヂョージ氏は倫敦に到着せる露國過激派代表クラシンと協議すべく其內容は一切秘密に附せられつゝあるもクラシンは露國の國際新權利の讓與を含む講和條件を提議す可しと信ぜらる(倫敦電報)

勞農意見聽取

露國通商委員クラシンは專門家二十餘名より成る隨員を從へニューカッスルに到着し倫敦に向へり倫敦に於て首相ロイドヂョージ氏及びカルク卿は彼等を接見し勞農政府の意見を聽取したり(倫敦電報)

波蘭軍歡迎さる

小露西亞に於ける波蘭戰線視察者の談に依れば過激派並に同地方過激派の要職を占め居る猶太人の橫行は聞くに堪へざるものあり特にキエフに於ては目星き物品は悉く汽船に依り持去られ且つ人質を伴ひ去り殘虐行爲の跡を滅せんと力め爲めに人民は悉く過激派を嫌忌し波蘭軍を歡迎しつゝあり過激派軍隊は給養粗惡、傳染病流行病等に苦しみ毫も戰意無く唯强制に依り止むなく軍に從ひつゝあり又軍隊の幹部及びコンミッサールは軍隊を棄て逃げ去れり波蘭軍は軍紀比較的嚴肅にして戰鬪能力充分なり(浦鹽電報)

帝政復興說流布
日本軍援助確信

ロザノフ、セミョノフ兩將軍麾下の保守派將校等は軍事協約に依り部下の軍隊が黑龍江外に撤退し其の後援を失ひしより彼等は極東西伯利諸市が收拾不可能の慘狀に陷れる結果近く帝政復興のクーデター起る可しとの說を頻りに流布しつゝあり露國民兵使用の爲め日本軍より還附せる銃は一千挺のみにて保守派は日本軍の援助あるを確信すと云へり高柳少將曰く『日本軍司令官は武力にて現在の政府を擁護するが如き計畫は總て犯罪と見做し暴動を抑へ現政府と協力せんとす但し露國內政に對しては毫も干涉する意思無し』云々と而して此意味の訓令在西伯利日本軍全部に發せらるべし(國際通信=浦鹽電報)

薩哈連政府組織か
前樺太總督の計畫

薩哈連州亞歷山より達せる情報に依れば前樺太總督は各村落を巡行し農民を煽動して薩哈連に臨時政府を組織せんとしつゝありと(浦鹽電報)

政權讓渡方針
浦鹽政府各部長任命

浦鹽臨時政府は目下豫備會議の召集に全力を注ぎつゝあるが昨今該會議を國民議會と爲し其の召集と同時に現臨時政府は其の政權を之に讓渡せんとする方針に傾き之が準備として臨時政府は五月廿八日各部長を任命せり(浦鹽電報)

連絡船上陸客

大倉彌太郎、嶋岐與三、中元安一郎、川尻包、外人一名(二等)(四)四陽、李原本、安藤直備、橋本久代、彦、末森富良、同きよ、明石東次〇名 平岡萩子、同時哉、外人五名(二等) 郎、同のぶ、天野[illegible]、小山留太[illegible]三十日發入港[illegible](二〇二名)

徐總統辭意を漏す

徐總統は數日來重要人物と接近し既に辭意を漏せり(上海電報)

內閣問題逆戻り
靳總理に留任を懇請

內閣問題は依然行き詰めり周樹模氏は時局に鑑み出盧の意思無く徐總統は靳氏に留任を懇請せり(北京電報)

聯盟提出無意義
顧公使の建議

山東問題に關し日本と直接交涉を拒絕せる支那は最後の策として國際聯盟に愬ふ可く內々準備中なるが駐米公使顧維鈞氏より山東問題を聯盟に提出するも問題とならざるべく交涉に廿一箇條を提出せよと政府に建議し來れり(北京電報)

山東 日本質問豫期

山東問題回答に就き支那各新聞は日本は更に回答を求む可しと傳へ外交部側も亦或は非公式に回答の不明瞭點に就き質問するやも知れずと推測しつゝあり(國際通信=北京電報)

福州近く解決か

福州事件は最近支那政府と我小幡公使と非公式の會見に依つて解決に一步を進めつゝある由[illegible]必要あり解決するに至らざるも[illegible]正式に同公使より交涉することになり居れりと謂へば遠からず圓滿解決すべしと(東京電報)

支那和蘭より借款

廣東鐵道の繼續借款を爲すべく和蘭資本團代表者は目下北京に來たるが現在の白耳義は其の餘力無きより和蘭より借款することゝなり總ての契約を締結して歸國の途に就きたり(北京電報)

東支鐵道護路總司令任命

廿九日の閣議にて宋小濂氏([illegible])を東支鐵道護路總司令に任命するに決定せり(北京電報)

地方制度大改正
市町村會議員選擧權擴張

府は[illegible]の地方制度に[illegible]選擧權の大擴張を[illegible]に於ける[illegible]租若くは[illegible]上の納稅[illegible]二箇年以上同一町村に居住する二十五歲以上の男子にして多少に拘らず町村稅を負擔する者は悉く市町村議員の選擧權を附與することに改正し(帝國四十二議會)[illegible]に於て地方普通選擧を施行する[illegible]らるゝものなるべし其の時に至りて[illegible]選擧法に對しての[illegible]普通選擧を叫ぶは結局無意味[illegible]べしと(東京電報)

陞爵
園侯其他に對し近く發表されん

國際聯盟成立發行に付き論功行賞の一として西園寺侯牧野男其他の陞爵は不日內閣[illegible]漸く進行し不日內閣に同時され更に御裁可を仰ぎ發表さるゝ筈なるが西園寺侯に公爵牧野男に伯爵高橋藏相に子爵山本農相に男爵を授けらる可く原首相野田床次氏等は代議士關係より恩命を辭退する由(東京特電)

督部廢止

[illegible]督部は來たる臨時議會までに廢止さるべく決定せり(東京電報)

海軍一部異動

[illegible]一日附けを以て海軍將官以下[illegible]の一部異動發表さるべし(東京電報)

殺傷者續出
露貨慘落の結果

[illegible]は慘落に慘落を重ね廿九日は十一萬[illegible]を突破したるが[illegible]

鮮人間島移住
在住者支那人に三倍

間島に於ける朝鮮人の移住者は近來激增し目下同地在住者二十萬人を算するに至り之に對し支那人は八萬人內地人は二千人なるが間島一千方哩我略四國に比較すべき同地方の事なれば更に移住開拓の餘地多きは勿論にして前年來高に從ひ朝鮮人が相當の資金を携へ間島に入り込み支那人の所有地を買收するもの少からず支那人は其資上[illegible]を以て北進し續々東支鐵道沿線に移住する傾向あり最近一箇年間に圖們江、鴨綠江を越ねて支那に入りたる朝鮮人は三萬人を超ゆるべしと(東京支局)

總督歸任

齋藤總督は夫人伴守屋秘書官隨員を隨へ三十一日午前八時半新羅丸にて釜山棧橋に安着出迎への佐々木南道知事、八木第三部長、太田府尹、大池、香椎其他官民多數と談話を交換したる後下關十時[illegible]北行午後八時南大門驛着任の筈なり(釜山特電)

葡萄牙船新嘉坡行

二十九日夜七時二十五分浦鹽より門司に入港せる葡萄牙船ボラギオシモン號(八千五百噸)は將校七名下士卒千名のチェック兵を輸送し來れるが門司にて石炭積込の上卅日午前三時新嘉坡に向け出帆せり(下關電報)

研究會協議會

三十一日午後一時より研究會事務所にて上院各派交涉會を開き[illegible]方法に關する協議會を開き[illegible](東京特電)

兩派臨時總會

幸俱樂部茶話會にては三十日午後一時臨時總會を開き所得稅改正案の徹底的調査を遂げ夜に入りても猶完了するに至らず卅一日も調査を續行せり(東京電報)

朝鮮臺灣婦人懇親會

卅日午後二時より東京府下澁谷の鍋島侯爵家庭園にて臺灣朝鮮婦人懇親會あり鍋島夫人小笠原日賀田夫人脇房子女史等出席せり(東京特電)

日支親睦會

廿九日夜日比谷公會堂にて日支親睦會を開き吉田博士、朝鮮郡守李鍾國氏其他の演說あり餘興の後食堂を開き九時散會せるが支那學生百名參會せり(東京特電)

滿鮮聯合調查會新設

滿蒙東拓鮮銀を中心とし其他同地方に於ける主要會社一團となり聯合調査會なるものを組織し主として同方面の經濟上の調査を爲し將來國際紛議を生ぜざる場合は統一的步調を執り相互に利權擁護に努むる筈にして之に關する大體方針に就ては全部一任するに決定せり之に因り各社より四五名宛を出席せしめたる調査會設立委員として各會社が來る十月頃を以て愈々調査事務を開始すべし(東京支局)

遞信局異動乎
持地局長歸東

昨年九月總督交迭以來本府及び所屬官署の官制改正並に職員の異動は少からず行はれしも遞信局は何等其の事なく今日に至れるが仄聞する所によれば同局の職制の改正並に職員の大整頓を近く發表さるゝもの如く持地局長は近く歸東に決したり又局課長級の人物は多く三十六年以前の帝國大學出身にして十年以上同局に勤續せるも定員の關係上局長及び技師一名を除く外勤務に昇進し得ず又他の官廳との間に交互異動も行はれず何れも行き詰りの狀態にありと

稚蠶共同飼育
收繭額三百餘石增加

稚蠶共同飼育は先年來各道共に之が獎勵に努めたる結果其の數逐年增加し大正八年には飼育所[illegible]箇所飼育戶數六萬八千八百四十一戶に達し之を前年に比するに前者に於て四百廿七箇所(一割三厘)を增加せり是等稚蠶共同飼育所に於ける同年の掃立枚數は十萬四千四百廿一枚にして收繭額二萬三千百八十三石に及べり之を前年に比すれば掃立枚數に於て一萬九百卅七枚(一割一分七厘)收繭額に於て三百九十九石(一分七厘)の增加を示せり又從來設置の稚蠶共同飼育所は主として地方費補助の下に經營せられ未だ獨立自營の域に進みたる者多からずと雖も近時共同飼育の利益を了解し補助金の有無に拘らず自ら進んで之に加入する者漸く多きを加ふるの狀況にして其の經營方法も漸次進步的となり本年の如きは其の總經費十一萬八千四百六十一圓にして內補助金を交付せしもの四萬二千二百九十六圓を示し補助金は前年に比し二千百十七圓(四分八厘)の減少を示せり今稚蠶共同飼育成績累年比較を示せば左の如し

年次	共同數	共同飼育戶數
明治四十三年	[illegible]	[illegible]
同四十四年	[illegible]	[illegible]
大正元年	[illegible]	[illegible]
同二年	[illegible]	[illegible]
同三年	[illegible]	[illegible]
同四年	[illegible]	[illegible]
同五年	[illegible]	[illegible]
同六年	[illegible]	[illegible]
同七年	[illegible]	[illegible]
同八年	[illegible]	[illegible]
對前年增減(△減)	[illegible]	[illegible]

內地資本家と朝鮮
新代議士の朝鮮滿洲觀
衆議院議員 山崎猛氏談

先般私の友人なる一人の朝鮮人が上京して來たが此人は元郡守で上京に就ては諸方面に紹介を有力なる紹介狀を持つて來て種々なる方面の有力者に會つて意見を聽き又在留の支那人朝鮮人からも說を聞いたが何れも內地人から朝鮮に關する問題に對して

的確な意見に接し得ぬ事を非常に遺憾として居た、此に就て日本の有力者が朝鮮の事を聞いて居ても實に朝鮮と內地の關係に就て徹底せる話を爲し得ぬのは如何なる原因であるかを考へて見るに結局朝鮮に對する智識を缺いで居る爲めなる事を諒解した、當然了解せざるを得ざる位置に居る人でも時に奇問を發して已むなく愚答を爲さねばならぬ事が多かつた。當局者は知つて居るであらうが一般に朝鮮人の要求、思想は如何なるものなりやに就て了解されて居ぬ方が多い、內鮮人の融和の方法は今少し研究されて居ると思つたが案外であると謂つて居た。私に對して之に就ての意見は如何と問ふたから私は答へた。內鮮の關係は一朝一夕で無い。歷史あつて以來の事である。然るに併合の運びに至らなかつたのは如何と云ふに其頃は各々別々に存立して居ても存立する事が出來たから

併合の必要
を感じなかつた。然るに今日の併合を見たのは世界が狹くなつて從來の如くで相互に存立し得なくなつたからである、內地を主として考へると內鮮の關係は脣齒輔車の如きもので朝鮮を失つては全く國を立て行く事が難しい、經濟上にも軍事上にも甚だ都合が惡い至く日本の死活問題である、日本にして朝鮮を扶掖しなければ他國より手を出すに相違無い處が遠方に離れて居る國が扶掖した處で其遣り方は冷淡に陷らざるを得ない日本ならば朝鮮の事を對岸の火災視する事は出來ぬから更に朝鮮の開發誘導に當る事となる、又朝鮮より見ても併合前五十年間の朝鮮の政治は惡政、失政、虐政であつた西洋人は朝鮮は東洋の巴爾幹である禍亂の源であると云つて居る處であつた、此の如き禍亂から日本及び朝鮮の政治家が併合を斷行したのは已む可らざる道を行つたもので併合後の

朝鮮の政治
と併合前の政治と比較したならば其得失の如何は云はずして明かである、朝鮮の統治、朝鮮を日本の一部として保つと云ふ事は日本としては必死の問題である、併合當時より此間の趣意は一貫して居る、之は單なる理論では無い全く活た事實である、自分としては內地六千萬の國民に朝鮮が日本の一部として如何に價値あるやを徹底的に知らしめ度いと思ふのである政治は學問では無い、實際の問題である、或は境界を越へれば朝鮮と云ふ植民地がある位に思つて居られては堪まつたものでは無い、今日では朝鮮の問題は直接東京市民の生活に影響するのだ、深川に上る朝鮮米の如何に多きかを思へば朝鮮の問題は少くも利根川の水利問題位には考へて貰ひ度い、目下の朝鮮統治に就ての希望は道路網、鐵道網の完成以外に

教育の普及
である、遽に內地と同程度のものたらしむる事は出來ぬけれども十年二十年の後には內地と同一のものとせねばならぬ、教育は實に融和の根底を爲すものである其組織の根底に至らなくては普及は徹底せぬ朝鮮人の東京留學生も得體の知れぬ神田邊の下宿などに放かずに確實なる方法の下に寄宿舍を設けて充分監督する必要がある大戰中の事であつたが內地では金が非常に餘つて居ると云ふに朝鮮へは一向に入つて來ぬのは如何なる理由であるかと云ふ說があつた而して夫に對する一つの答へには內地に餘り多く居たが當時私の考へでは戰爭が止めば必ず資本家は朝鮮に投資するに相違ない滿洲支那西伯利等は政治的に多少危險が伴なつて居る然るに我領土たる朝鮮は

放資の場所
として何等の不安危險も無い、生命財產は充分に保護されて居る、朝鮮の當局は此機會を充分に認めて國家の一大使命として事業上の便利を計り誘導すべきである、百萬圓を持つものは其半分は朝鮮に放資する事が何より第一の方法である事を信じ進んで來る事は相違無いと思つて居たが果せる哉昨年に至つて大分資本が注入され諸會社が濫興された、無論中には金剛石も砂礫もあつたであらうが忌むべき傾向ではない、會社令が廢止され補助金の[illegible]整理が行はれ秩序ある方法によりて當局の企業家に對する獎勵が行はれたならば朝鮮の事業は最も有望であると思ふ、朝鮮の爭事の如き內地に比較すれば問題にならぬ位幼稚千萬なものである、朝鮮は併合前は米六百萬石と云ふて居た、今日では

千六百萬石
を收穫する以前は饑饉に會へば多くの人が餓死したものであるが今日では比較的も無く衞生も進步せる方法で行はれ產婆も普及し人口の增加率も段々增して來る內地の資本家は此際一大勇氣を起して確實なる方法により朝鮮に放資すべきである米國西岸の土地と朝鮮のものとを比較すれば決して劣つては居らぬ米國の排日熱の盛んなる今日朝鮮に向つて發展するは最も自然にして且有利なる途ではないか(東京支局)

財界閑話

京株創立無効の訴訟問題も愈々和解は總會せなり理非を法廷に爭ふ事となつた、原告側は三十一日現在まで君は[illegible]の經過と訴本一派の無[illegible]誠意や主我的な所を並べた公開狀を沈く配つた▲之に對しては訴本君も一言なかるべからずであらう▲開所式は折角創立を祝り近く[illegible]場まで漕ぎつけた市場のために此の紛爭の發生を遺憾とする▲間に立つて調停をしてくれた或る人も起こした[illegible]君も[illegible]かくそうで[illegible]▲市場の不利[illegible]した責は當然負はねばならぬ▲『オーニ大丈夫[illegible]問題になるものか』と訴本君は冷笑して居るが公判の結果は果して如何なるか知れぬ、或は訴本君のうでないかも知れぬ▲唯の云ふ如く大丈夫かも知れぬが色々の內幕はサラケ出されるゝ事も覺悟せねばならない▲結局公にされてもそうは自ら面白からぬ事なので人にも云つてゐた株式分配の公平を主張は根本から覆へさるゝらしい▲訓令頭として幾多會社の重役たる君に左樣の非議を寄らすのは甚だ遺憾であらう思ひつゝも右のために道德的責任の▲尤も中には市場の許可に就ての君の盡力は大なりとし多少の報酬の關係位はその他の私的方面に[illegible]たとてそんな事を苛察するのは野暮だと云ふ人もある▲株式の分配は發起人の自由だから法律上の問題でない要は道德上の問題であらうと說ゐて居る人もある

月末無事經過
金融前途如何

氣遣はれし五月末も銀行の手心漸次緩和され財界は惡しき儘に相落ちつける狀態にて市中に錯綜月を繰ぜられし有力筋も二三ならざりしが兎に角足を出すに至らずして案外無事に經過せり目先金融は京城のみの材料にては緩和を期し難く要は內地財界の逼迫に對する政府及び日本銀行の救濟態度及びその効果の如何によつて決すべし唯三月の恐慌前に振出されたる不良手形の整理し盡されず[illegible]あるは銀行家並に一般に稍安心を與へ居るが

八隈新市豫想

仁川期米は正米高と內地の小高を入れて先限三十八圓七十五錢と寄附九圓三十一錢を高値二十二錢を以て打止め弱氣强調を呈したるが八月限新市は硬軟の觀測區々なれど三十錢高の三十九圓五十錢見當なるべきかと

仁取と小口落

內地の株式米穀取引所よりは主務省に運動中なりし小口落しは仲買人身許保證金の增額代用證券の制限により近く解禁に決定せる事は既報の如きが朝鮮にては從來小口落しの禁止なき爲め仁川米豆取引所の仲買人は小口落しを[illegible]差支なく仲買店によりては小口落しを實行しつゝある者もあれど內地の禁止と今春內海慶尚兩仲買人に關する仲合收得問題の刑事事件は暗默の間に、小口落しの危險を感ぜしめ遂行を差控ゆるに至れる如く又內地取引所の禁止狀態より見て仁川にても早晚發令あるべしとは若松社長の前期株主總會の說明にもありたり旁仁取の仲買人は小口落しの絕對的禁止を覺悟したるが這回內地にて解禁すれば朝鮮は從來さへ默認の狀態につき今後新取引所令出でるとき小口落し禁止なかるべく今後小口落しは市場建玉の整理上仁川にて之れを行ふも問題たらざるべしと

煙草値上決定

東亞煙草會社朝鮮煙草會社其の他の製煙業者は總督府の許可を受け六月一日より口附刻[illegible]を通じ何れも一割乃至二割五分方を引上ぐる事となりたり

綿布救濟團
進捗

綿布商救濟を目的とせるシンジケート組織に就き目下關係者に於て頻りに進捗に努め既に該救濟團組織に關し綿布側委員と一部銀行業者との間には相互に了解を得たる如きも綿布商側の希望としては最近京城に於ける內地銀行支店の內地送金問題の喧しき折柄なれば幸に該救濟團の成立を見たる曉該救濟資金が內地銀行支店の手によりて內地に送金さるゝ事ありてはシンジケート組織の主旨に反するを以て該融資資金は飽迄も朝鮮に於て之を運用せんことを申出たる由にて銀行業者側にても豫め本問題に對し打合せを爲すべく又[illegible]關係を有せし綿布聯合問題も[illegible]に決定を見たるを以てシンジケート組織に就ても案外進捗容易ならんと

麻布解決前途

鮮人布木商と買方と華商を妥協させる麻布問題の解決に關し京城商業會議所にては三十一日午後二時より同所に於て鮮人側十二名華商側六名を會見せしめ相互に意見ある所を聽取せるが聞く所によれば鮮人側布木商中には一名にて二十餘萬圓の買付をなしたるものもあるやにて而も之等布木商は買附品に對し更に之を他の布木商に轉賣し居りて之の轉賣先より入金なき現狀なれば華商の要求に應じて代金の支拂不能なる由にて本商總切り迄には何等の期間決定を見ざりしが尚本問題は鮮支人兩者の主張に懸隔ある事とて解決すとしても今後幾多の曲折は免れ難からんと云ふ

建株と仲買人
京株市場の申請

京城株式現物取引市場にては鮮銀東拓殖銀を初め事業株、鐵道株、銀行株の建株を決定既に當局の許可を申請したるが京株仁取鮮銀東拓殖銀を初め事業株鐵道株銀行株を通じ約五十種なり又仲買人の詮衡は政次の役員會にて大いに進捗し遲くも中旬までに大部分の許可を得べき段取にて事を進めつゝありと

殖鐵株主總會

朝鮮殖產鐵道會社にては第一回株主總會を三十一日午後三時より東拓支店樓上に開會したり會するもの賀田西崎松田創各取締役松平臼兩監査役出席賀田常務取締役の開會挨拶に次で營業狀況の報告松平監査役の報告あり次で決算案原案通り可決し定款變更(決算期を九月末三月末の兩期とする事、常務取締役とあるを常務取締役とする事)その他を可決三時半總會を終れり分配案左の如し

利益金處分案
一金八萬六千六百八拾八圓七拾八錢也 當期利益金
內譯
金參千六百四拾參圓九拾八錢也 法定積立金
金九千六百貳圓拾八錢也 別途積立金
金七萬參千四百四拾貳圓六拾貳錢也 株主配當金(年八朱)

中樞院例會

中樞院にては三十一日午後一時三十分より例會開催李完用伯以下多數參議出席に西村殖產局長より朝鮮の產業に關する講話あり四時閉散會せり

軍司令官設宴

宇都宮軍司令官は[illegible]長江木翼氏を主賓とし六月一日午後七時より同司令官邸に晚餐會を催す由なるが陪賓として大塚內務局長、西村殖產局長、李完用伯、朴泳孝侯、李夏榮子等列席すべしと

總監邸晚餐會

水野政務總監は三十日午後六時官邸に阿部國民新聞社長光永日本電報通信社長加藤本社長を主賓とし牧山朝新社長を陪賓として招待し晚餐會を催したるが總督府よりは政務總監の外に大塚[illegible]

寸鐵

四川方面の戰局急轉直下し[illegible]二派は[illegible]こゝ數日は衝突を始めた▲[illegible]時が時だから[illegible]くはないが[illegible]るのか小ならざる問題であるか[illegible]樣子は捉へられたとで[illegible]くなるのは各派閥使の[illegible]兩派の睨み合間に乘ずる過激[illegible]それを切つかけに暴動は起つ[illegible]て何々の天下になるか[illegible]する水を堰き止めるには[illegible]要する處が大事の堰き止め[illegible]頓と無力と來て居るから[illegible]ざるを得ぬ▲大露西亞のお[illegible]大中華民國に迴つて來相な[illegible]危險々々▲露西亞と云へば[illegible]敗は又々過激軍に打ち[illegible]キエフは更に奪還せられた[illegible]▲此方面打擊で一寸危かつた[illegible]政府も何うやら持直し相だ▲[illegible]可愛相なはキエフで千九百[illegible]年から今度に十七[illegible]されて居るから此頃は[illegible]になつて居るのだろう▲[illegible]で過激派が何うやら功[illegible]を鎮して行くかと思ふ[illegible]こは何だか交涉を始め[illegible]那釋では主要產業中心地に[illegible]から熟練な職工を移住せ[illegible]方法につき交涉をやつて[illegible]一にも二にも毛虫以上に[illegible]て居る過激派を相手に[illegible]らぬ▲他人は他人として[illegible]云ふ大國が現れかけた[illegible]何處迄も排過激派たる[illegible]居るから油斷はならぬ

集會

[illegible]赤塚[illegible]村三局長伊藤[illegible]席したり

◎永沼判事嚴父の訃 [illegible]判事永沼直方氏の嚴父は[illegible]八日鄉里伊豫松山市小[illegible]宅に於て逝去せし由にて[illegible]は廿九日朝南大門驛發[illegible]

▲勞働大會評議員會 [illegible]にては廿日午後四時より[illegible]して任員の選定、事務所[illegible]協議したるが決定を見るに[illegible]

▲龍山佐賀縣人會 龍山[illegible]滿鐵社員中の佐賀縣人は三[illegible]十時より漢江々岸漢江神社[illegible]て懇親を兼ね舟遊を催し[illegible]會者約五十名非常なる盛況[illegible]後五時頃散會したるが當日[illegible]軍司令官も來會せりと

▲持地局長茶話會 持地[illegible]は不日歸東に付六月四日官邸[illegible]の知己を招き茶話會を催ふす[illegible]

人事消息

▲拓殖社長者岡一氏 三十日[illegible]五十分安東發列車にて五[illegible]き一泊の上卅一日正午京[illegible]り各所視察同夜九時五十[illegible]に向ふ(安東縣特電)

▲加古貞太郎氏(辯護士)[illegible]爲め愛知縣へ歸省

▲木村辯護士 三十日[illegible]

▲安武直夫氏(總督府文書[illegible])[illegible]務視察及び戶口調査の爲[illegible]り六月十四日迄安東縣[illegible]成鏡南道方面に出張を命[illegible]

▲金谷範三氏([illegible])[illegible]午後十一時北行([illegible])

▲佐藤剛象氏([illegible])[illegible]一日朝十時北行([illegible])

▲松平直平子([illegible])[illegible]中の所三十一日朝[illegible]

▲パーマー大佐(米國大使館[illegible])[illegible]朝鮮軍見學の爲め六月五六日[illegible]城の筈

▲平松軍參謀 奉天方面へ出張[illegible]ところ六月三日歸任の豫定

▲谷深大尉(旅團副官)[illegible]知の爲め三十一日夜釜山へ[illegible]

▲岩崎陸軍少將 平壤新旅團長[illegible]少將は六月一日釜山上陸[illegible]龍山着三日朝發赴任の豫定[illegible]

▲下部正一氏(總督府[illegible]長)慶南出張中の所卅日[illegible]

[illegible]

○決勝戰 [illegible]あつた第一二三回戰で選手は勇り[illegible]に[illegible]遂られて[illegible]

私鐵の使命と効果（二）

朝鮮鐵道常務　賀田直治

創業と覺悟

朝鮮私設鐵道は從來全部を通じて二百餘哩と云ふが如き微々たる發達なりしが大正八年より今日迄に擴張し若くは新設せられたる私設鐵道左の如し

會社名	資本額（萬圓）	豫定哩數
中央鐵道	一,二〇〇	二七六、七
西鮮殖産鐵道	一,〇〇〇	一五九、三
京南鐵道	一,〇〇〇	九八、七
金剛山電氣鐵道	五〇〇	六三、〇
南朝鮮鐵道	二,〇〇〇	二九五、六
朝鮮興業鐵道	一,〇〇〇	二〇三、八
森林鐵道	五〇〇	三四、〇
兩江拓林鐵道	二,〇〇〇	二一三、四
	一,五〇〇	二〇五、〇

以下は許可の指令ありて會社創立中のものなりとす

會社名	資本額（萬圓）	豫定哩數
朝鮮京東鐵道	五〇〇	四三、一
北鮮興業鐵道	一,〇〇〇	四六、五
北鮮炭礦鐵道	二,〇〇〇	八四、九
計	一四,二〇〇	一七二四、〇

（即ち既未設線を併算して一八六六哩（既設一、六五三、六哩））此の外計畫中又は出願中の鐵道會社あり

以上の如きは一時に勃興したるものなるを以て會社の創立は諸會社創立當時の會社熱旺盛なりし時勢に在りては敢て困難ならざりしも之が建設は決して容易なる事業に非ずと信ずる理由多々あり

一、鐵道技術者の拂底
二、用地買收の困難
三、勞働者の缺乏と賃銀騰貴
四、鐵道用品及諸物材料の收拾難（特にレール、機關車、車輛、枕木等）

以上の事實は決して單純なる難事に非ず實に時勢的免れ難き影響にして殊に各鐵道一時に起工する場合を想像すれば實に各種の困難に遭逢するものなることを覺悟せざるべからず、既に工事は計畫に依り竣功する場合と雖も營業上決して樂觀すべからざる幾多の理由を有す

一、燃料の騰貴
二、貨物が季節的の農産物主位を占めて年中的の工業又は鑛業の不進步の爲め鐵道經濟は收支償ふことすら容易ならざるべきこと
三、鐵道從事員の拂底

以上の困難は確に覺悟せざるを得ざる事項と信ず況んや朝鮮の私設鐵道は内地の夫とは異なり國家的使命を帶び國家に代りて敷設する事業にして線路も長く内地私鐵は國有鐵道に連接する短線にして最長四十餘哩、其以下の選擇線多し朝鮮は別表の如く百哩、二百哩と云ふ長線にして國有線に代る性質のもの多く鐵道網の性質上經濟的の中に非ざる經濟線の部分を含み冬季に於ける結氷の障害深甚にて建設を遲延せしむる原因あり加ふるに以來民情簡單ならず爲めに工事を進むる上に幾多の曲折あること明かなりされども如何なる新事業も創業の難局に遭遇するは當然にて創業の數年を經過すれば經濟界の事情も寧ろ斯る事業を重視するの變化あるべく一部の運轉は他を進捗するの動機となり事業の進行必ずしも悲觀するを要せず殊に鐵道事業の特點として第一政府の補給あり第二地方人の衆望に酬ひ第三末廣的收益を期し得べく最も國家的、社會的の關係を有し株主其他の覺悟も諒解も親厚なるを得べく永遠的有利確實の事業なるを以て終局に於て朝鮮事業中の主力たり得ることを期するを得べし

光州水道通水

工費二十一萬六千餘圓を投じ竣功せる光州水道通水式は卅日午前九時より擧行神官の祓式知事の式辭總督の祝辭等あり終つて宴會及び模擬店を開きたるが官民三百餘名の列席あり餘興に相撲マラソン競走等あり未曾有の盛況を極めたり（光州特電）

全北知事訓示

警察署長會議に於て

全北道警察署長會議は既報した如く二十六七八の三日全北公會堂に於て開催したるが同會議に於ける李知事の訓示如左（全州）

訓示

警察制度改正後茲に第二回の會議を開き各位と相見ゆる所思を披瀝するを得たるは本官の特に欣幸とする所なり

顧れば客年九月新制施行匆々南大門驛頭に於ける爆彈事件ありて不穩なる民心は一層險惡となり不逞計畫所々に發生し加ふるに虎列剌病の從發するあり各般の警察事務は一時に殺到するの觀ありたり而して時恰も改制後に於ける職員の補充未だ全く安定するに至らず日に退職者續出し漸く內地出向者及新募の警察官を以て其の缺陷を補充し得たりと雖も多くは鮮地の事情に通ぜざる爲執行動もすれば適切を缺くの嫌あり爲に混沌たる狀態を呈し前途憂慮に堪へざるものありしが爾來各位は奮勵努力不逞者の檢擧に將又防疫に相當の成果を收め諸般改善の緒に就き從來の變態は一掃せられて一に把握し眞に欣快の情禁ずる能はざるものあり是れ畢竟各位の至誠奉公の齎したる結果にして其の心勞の尋常ならざるものありしを察し深く各位に對し感謝する所なり惟ふに今や上司當局は異常なる決心努力を以て警察機關の第二次擴張を斷行し一面一駐在所制を布かれたる爲警備上亳も遺憾なきに至れり然れども顧つて朝鮮現下の情勢及警察の實情に想到せば吾人の職責重且大にして尚幾多創造改善を要すべきもの有り就中上下の一致團結を圖り各員の能率を增進するを以て最も急務とす朝鮮現下の警察官は實に多種多樣にして若し各小異に執着して内に鬩く如きことあらば充分なる統一的活動は得て望むべからざるなり各位須らく互に其境遇に同情し衷心融合して大同團結の實を擧げざるべからず警察官の能率向上は其の員數の增大よりも更に根本的問題なり近時內鮮を問はず巡査の素質能率一般に低下せる傾向あるは眞に遺憾に堪へざる所而して這回の警務機關の擴張は急速補充を主としたる爲め執ひ充分なる教養を爲すの遑なかりし結果運用執行所望の域に達せざる又實に不得已所なり是を以て更に之を教養し其の能率の增進を計るは實に警務機關第三次の擴張と稱すべく當面緊急の要務たり各位玆に留意し部下の教養上充分策經營する所なかるべからず如斯にして內は渾然として一心同體となり能く修養研鑽して人格の向上と能率の增進を圖らば本道警察の面目を新にするのみならず延いて新政の光彩を彌々發揚し得べきを信じて疑はざるなり冀くは各位邦家の爲め益自重奮勵せられむことを

大正九年五月二十六日　全羅北道知事　李軫鎬

學事視察團より

第一信（中國）

一行は見學上に於ても亦旅程上に於ても各方面の御援助により少しの齟齬をも來さず廣島縣の嚴島に着きました、廣島縣よりは特に加藤視學を案内の爲め出張せられたるのみならず佐伯郡に於ける小學校長教員諸君十數名及び嚴島町助役、警察署長及嚴島神社所主典等の出迎を受けて上陸し直に岩惣旅館大廣間に於て一れの歡迎會を催されました、席上にては双方より夫々感想談等あり嚴島高等小學校の生徒諸君が席上に於て名物の盆に御刻をなし之れを送られた、朝鮮に於ては教育と云へば書物を讀むことのみと考へ、或は一部の人々は普通學校等に於て實科を課すことを反對するも内地に於ては漸次實科を奬勵しつゝあるのである。勿論普通教育と實科教育とは各々其の目的を異にすと雖も誰しも成長の後は必ず一の職業を有せざる可らざることは明である以上は普通教育に於ても何等か職業を得る根底となるべき素養を養ひおくことは教育の誤れるものにあらずと考へられます、此點よりして一部の誤解を實科に付きて有せる人は反省すべきことではないかと考へます。嚴島神社に於ては特に吾々の爲に夜總燈明の擧をなし吾々の旅の疲を慰められ朝の參拜に當りては特に内陣に於て吾等一行の旅行の平安たる爲に祭典を行つて下さいました。是より幸多からんと思ひました、が果して與につきます頃から天氣が變りまして京城以來一行の最も不愉快に考へて居りました雨が止みまして天氣となり非常に樂しく見學することが出來るやうになつた。嚴島神社は朝鮮に緣故のある神樣ではないが今日矢張り吾々一行の爲に行旅の平安を守つて下され又雨を霽らして下さいました。嚴島にても嚴島同樣非常の御好意を受けたのみならず呉には縣教育會と聯合で御馳走を頂戴し席上各種の教育上の話を承つた、特に服部部長よりは東洋人種と云ふ立場より內鮮は勿論支那迄相提携して今日世界の日進月歩に遅れず東洋に於ける住民の幸福に安寧に生涯を送るやうに希望し又其爲に努力せなければならぬと云ふ徹底的の御話がありました。呉は我邦海軍軍港中最も完備せるものの一つでありまして多くの施設中司令部、工廠、海兵團及び防備隊を見、尚ほ軍艦扶桑及潜水艇を見せて頂きました一同其の大規模に驚きました例へば日々通勤せる職工のみにて四萬人、戰艦伊勢一隻の建造費のみにて八千萬圓（朝鮮の一般行政費いみにて七千五百萬圓位）で而も左樣なのが到る處にゴロゴロして居ます、朝鮮に於ける全稅金を合せて見ても戰艦一隻をも建造することが出來ないのであつて一同内地に於ける人民の負擔力の大なるに驚かざるを得なかつた。其他兵士の體格の大なることも相撲觀で見ました兎に角吾々一行は内地の狀態が朝鮮の狀態と余り隔つて居るので批判的に見、研究的に見るよりも先づ驚きを以て見ると云ふのみである、軍港の見學のみで一つこ見て七時間掛りましたので九時頃市街に出ましたが市教育會にては一行の爲に茶菓の饗にあづかりました。

奉天より（一）

三笑生

五月廿四日午後十時三十分、五龍背より安奉線に打乘り、奉天に向ひ申候。車内は大入滿員なり。何處にても能く見る圖なるが、少しく辛棒すれば、優に三人迄は腰掛け得べきものを一人にて占領し、他客の迷惑の如きは、知らぬ顔の半兵衛を極め居れるは、確かに非紳士的行爲なり。而かも此種の人は日本人に多きは、東方君子國人の名を辱しむるもの遺憾千萬に御座候。

本溪湖に至れば、巨大なる溶鑛爐の煙突の天を摩するものを暗を通して見るを得たり。是れ大倉組の製鐵業にして、每年數萬噸の鐵を製し、採炭の業も、亦た盛んなりと聞知せる處なるが、財界の混亂の餘波は、茲迄にも及ばし、又た前日の盛況を見る能はずとは、同車中の諸客の相ひ語る所にて有之候。斯くて峻嶮なる連山の迎はたる溪澗に沿いつゝ平野より昇り〜に奉天に着したるは午前六時三十分、京城時間にては七時半也。何さなれば安東縣にて一時間繰り上たるが故に候々不一（廿五日朝）

四方八方話

奉天

▲餘り不景氣不景氣と云ふと人聞きが惡いかは知れぬが實際奉天の財界は不景氣だから仕方がない▲餘り香ばしからぬ話だが堂々門戶を張つて愛一兩年間に多大の利益を擧げたと傳せられ近々增資までやらかすと鼻息の荒かつた某銀行の如きも三十萬以上のお金が行方不明とやら又三百か五百の端金の小切手が不渡りになるやらでイヤハヤ飛んでもない話▲それで勢ひのいゝ時は其會社の重役とやらは鮮銀へ日參して盛んに儲かつた事の宣傳をやつて來たのが此の頃は一切合切お顏を見せぬとはあんまり現金過ぎはせぬか▲何も澄をしたッて良いではないか元來が左程大金を持つて奉天へ來たのではあるまいし無くなつた處で元の默阿彌で……こはいかふもの、三千萬圓も預けて置いた方の氣は大抵ではあるまい▲それにつけても政商とやら何とやら云ふ連中は氣の良いもので普通の人間ならば奉天へ舞ひ戾るさへつらひのを洒々然として逆戾り而も出迎へがある自動車が飛ぶと云ふ有樣だから▲實際一度此の味を占めたら一生涯忘れられまいツテそれで智慧があり餘ると見えて早速例の策を施すべく大連とやらピー▲マサカあの妓を受出すお金の算段でもあるまいが一ッ體此んな者が奉天の爲に迂路々々するのは奉天の體面を阻害する事が實に夥しい何とか始末は付けられぬものか▲と云へば此の不景氣に今迄の斷り發を云ひ立て▲今度は緣切金の無心と來る、かゝこで無い袖は振られぬとは當鐵とやらが常に云ひ立てにする處▲でやられぬ立飛車に出る丈の勇氣もないイヤ〜スキノアル〜ながらで矢ッ張り逢つて居なければならぬ一流所だからホントに情なくなるとは專らの四方八方話、ハテ何の事やら一流所に聞いて見たい氣もする

商況相場用語早わかり

……小口落コール捍直等の解釋もあり……

一部十二錢郵稅二錢郵券代用一割增振替京城一三一三ウツボヤ
（發捌所）京城臘松堂。大阪屋。ウツボヤ。日韓書房。森田文光堂。柳田祥書堂
（發行所）京城黃金町一丁目百九十二

兼古禮藏君
京城學校組合議員ニ公認候補者トシテ全會一致ヲ以テ推薦ス
龍山有權者大會

移轉廣告
豫而新築中ノ處今回落成左記へ移轉仕候間此段廣告仕候也
京城南大門通貳丁目一四四番地（舊店舗ヨリ約半丁北）
六月一日
輸出入羅紗商 株式會社 睦商會
電話 三九五番 三二三九番

外科 皮膚科 内科 徽毒科 エッキス光線科
KS式デアテルミー科新設（入院隨意）
京城旭町一丁目電話長一七三六番
島崎病院

六月一日より三日間
半ゑり地
伊達卷
洋傘
特價大賣出し
頭飾品新荷著
京城本町二丁目
日の丸小間物店
電一九二〇番

若葉に
風薫る
野に山に
皆様の活動期は來れり

おデカケマへには……必ずお忘れなくホーカー液をおツケ遊ばせ

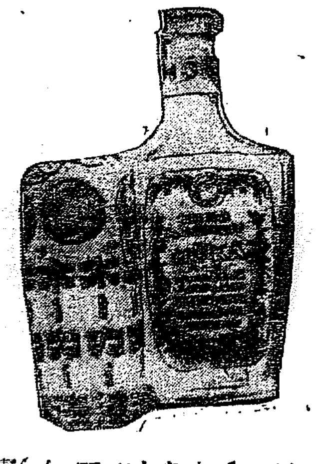
日ヤケを防ぎ
お顏のヨゴレや汗の悪臭を去り
芳香馥郁として心身を爽快にし御婦人方の白粉化粧の崩れを止め
始終湯上りの樣な惚々する色艶を保ち……白色美化する

定價 小瓶二十八錢 中瓶五十八錢 大瓶一圓五十錢

高級芳香入 家庭化粧料
ホーカー液

お顏の色を黑くする日ヤケやヨゴレを防ぐには

日本に唯一つしかない日ヤケ止化粧料として奏効顯著なホーカー液をおツケにならなければなりませんホーカー液は汗を發散せしめ日ヤケを防ぎ顏のヨゴレを去るのに特効のあるアルモンドを多量に含有し爾もアルコール分がありませんから洗面後浴後に每日お忘れなく續々とおツケになれば如何に暑い時のお外出でも絕對に日ヤケのする心配なことはなく始終湯上りの樣な惚々する艶美をしてらしく色白いお顏になれます日ヤケで色の黑くなるのは汗や黃塵の爲めですから常に顏を色白く保つには奈何しても此の汗とヨゴレを去らなければなりませんが汗とヨゴレを去るには日本でホーカー液が一番によいとは專門家の斷言された所です是非一度御使用の上御試驗を願ひます



黑い色を白くキメを細かにする
日ヤケを防ぎ顏のヨゴレを止め
白粉化粧の崩れを絕對に防ぎ
ヒゲ剃後に用ふればカブレの心配なく
小皺をのばしお年を若く見せる

◎全國到處の
化粧品店小間物店洋品店藥店等にあり若し品切れの時は三錢切手又は振替にて直接本舖へ御注文を願ひます送料は內地六錢、朝鮮臺灣は十錢

東京神田和泉橋
ホーカー化粧品本舖
堀越嘉太郎商店
電話神田一四三、一四四、一四〇四
振替東京一一五六五

大阪商船出帆廣告
[illegible]

日本郵船出帆
[illegible]

尼崎汽船出帆
▲群山、木浦、下關、大阪行 太湖丸 六月[illegible] 一心丸 五月卅[illegible] 大有丸 六月[illegible]
[illegible]

互光商會汽船出帆
元山、西湖津、新浦、城津[illegible]
[illegible]

共同汽船出帆
▲大連直行 第二共同丸 六月[illegible] 十一共同丸 五月卅一日
▲青島直行 金澤丸 六月[illegible]
[illegible]

朝鮮郵船定期
元山出帆（取扱店[illegible]） 越後丸 平壤丸 濟州丸 立神丸 京畿丸 平安丸
釜山出帆（取扱店[illegible]） 越後丸 忠清丸 咸鏡丸 平壤丸 平安丸 金海丸 濟州丸 京城丸 鏡城丸 巨濟丸
木浦出帆（取扱店[illegible]） 平安丸 興平丸 昌州丸 慶州丸 公州丸 全州丸
仁川出帆（取扱店[illegible]） 咸鏡丸 濟州丸 忠清丸 全羅丸 江原丸
[illegible]

産婆と助産婦(一)

産婆も亦仁術なり

木下醫學博士講演

本稿は去る二十五日長谷川町銀行集會所に於て京城産婆の乞ひに應じて木下博士の試みたる講演の要項である

産婆の業務は謂ふ迄もなく大切であるが其の仕事は醫者の仕事の中の特に産科醫の仕事の一部分即ち異常のない姙娠、分娩、産褥の事を取扱ふのであつて、母子兩體の健康に十分なる注意を拂ひ

異狀なき 場合に於て自分のみで取扱ふけれども萬一異狀の起らむとする徴候が見ゆるか或は既に異狀の起つた場合には直ちに適當なる醫師の診療に待ち、其の指圖に依つて醫者の治療行爲の手傳ひをしなければならぬのである。夫等の根本である所の産科學といふものは三年五年の短い歳月の間には格別顯著なる

變化進步 はないにしても尠くとも我國に於て十年以前或は二十年三十年以前の産科學の狀態と今日の狀態とを較べて見たならば其處に著しい差異のあることを見出すであらう。既に自分がこの業務に從事してから既に二十餘年になるが其の間の變遷、進步は洵に著しい。私共が東京に居た時分には滅菌した

母體材料 を使用する者は甚だ稀で所謂斯の消毒織なども醫者の持つて居るのを借りでもしなかつたならば母體材料は使用しなかつた、然るに近來に在つては消毒織なるものは産婆の開業と共に必要なる一の道具となつて居る。隨つて他の色々の消毒法にしても或は處置をする時の

消毒法に にしても殆ど隔世の感ある程總てに於て改良進步を見たのである。斯の如く進步しつゝある秋に當つては産婆も學問と相研んで技術の點に於ても常に修養補習を怠らぬやうにして往かなければならぬ。産婆の任務の大切なことは前にも謂つたが

醫は仁術 なりといふ諺がある。併し醫は仁術であるからと謂つて總ての病人を無報酬で診療しては醫者は餘程の金滿家でない限り餓死しなければならぬ。其處で當然相當の報酬を得て居るが併し醫者の仕事は所謂仁の心で行るのでなければならぬ。即ち

醫者の術 が仁術なのであつて醫藥は仁藥でなく然うして施療藥ではない。要するに醫者のする仕事が仁の術であるーこと私は信じて居る。産婆も亦其の通りである。産婆の仕事をし然うして衣食するには勿論相當の報酬を得るのは當然である。けれども其の仕事をする技術は矢張り仁の術でなければならぬ。即ち仁の

心から涌 き出して其の技術を行ふのでなければ如何に技術に巧でも如何に學識に富んで居ても夫は何等の價値はないものである

女學生に新聞

を讀むことを敎へたり 現代的熟語を覺えさす

青山學院の新試み

一時は女學生讀むべからずと禁札立られた新聞雜誌の類が、時勢の進展に伴なひごし〱女學生にも讀まれる樣になつたが殊に近年社會學の興るに及んで學校當事者も寧ろ痛切に

その必要を 感じ新聞紙を敎科書の一種の如くに用ひて社會常識涵養の材料に充てる傾向が見えて來た女子高等師範の現代科等でもこの方針を執るのであるが、青山女學院では敎頭塚本はま子女史が主となり既に此四月の新學期から、元學年に限り毎週一回火曜日に此

新聞紙上の 研究を實施して、非常の好成績を擧げて居る之に就て塚本女史は語る『女學生は一般に政治や法律などに對する觀念が至つて乏しい樣で新聞などをよく讀み分けて社會上の諸問題を知らうと云ふ考へが、不十分の樣に思ひましたから、以前から新聞をよく讀ませる時間、即ち

よく讀む事 を敎へて居りました此度實行して見ますと生徒も大層興味を持つて居りますその方法は各自に家庭で讀んで居る新聞を、論説でも外國電報でも社會記事でも、勝手に讀んで意味の

明確でない 言葉や熟語を書き取らせ、それを授業時間に發表して研究させるので、選擧の際には逐鹿戰、吶喊、色等と云ふ文字も出て來ました、又最近では小口落しとかシンジケートなどもあり、一冊の敎科書にある位の熟語の分量、それも現代的の熟語が

この方法に 據ること僅二週間位で纏められて終ひます』(東京)

留紙幣

紙屑同樣な

日貨百圓に十五萬留也

左の通信は在チエリヤビンスク市の某氏より五月十八日に發信せるものなり

此地では漸く昨今木の芽が出て二三日前迄は前の山に少々の殘雪が見へたが今日は最早影を見せず候最早西伯利の面影なく市も昨日より天空高く我が飛行機飛翔し大いに我軍の威武を示せり本日午前八時二機共同下討伐中のアムル線に出動し敵の列車に爆彈を投下して十時頃歸着せり此飛行機は昨日知多市より來りしものにて當市には常に居ることの事然して毎日前記の方面に出動するものに候

(中略)茲に露貨一千百留也を奮發致し候此の紙幣はセミヨノフ側にて發行せしものなり(今日の相場は日貨百圓に對し十五萬留也)紙屑よりも安きものなりかゝる唐故ヘルメット一個買ふにも百留なりと云ふ馬鹿々々しい値打に御座候他の品は押して知るべし(下略)

紙屑同樣な留紙幣(上)五百留(下)百留

折角育てた蠶を

捨てる者が多くなつた

生絲の暴落に脅されて

生絲は暴落したが人夫賃其他の生産費は昨年よりも高いので養蠶が引合はず四眠を過ぎ上簇間近になつてドン〱蠶を捨てる者さへ出現はれて來た、此の春蠶

糸取り工女 が副玉を十箇捻んで歸ればお小遣ひになると云はれた頃に比べれば隔世の感がある、農商務省蠶絲課に就いて聞けば『本年の蠶害は殆んど全國に亘つたが其程度は輕微で發育も良好であつたが人夫賃は昨年晒付で七八十錢乃至一圓二十錢だつた日給が本年は一圓乃至一圓七八十錢に騰貴した、而も絲價の上景氣につれ

掃立報告は 各府縣とも五分六分增の狀況である、長野、愛知が多少減つた位である中國筋も殖えてゐる』この事、然るに今回の變動で一貫目十圓內外に激落するや農家は殆ど氣死せんばかり從つて桑も一駄二十圓したのが三圓桑になつたけれどそれでも蠶を捨てる者が現はれ山梨縣は反對に箱數で桑が高い爲め猶更以て

引合はぬと て準備した半分しか掃き立てない、本間蠶絲課長は語る『原因は勿論今度の墜落に在りますが併し製絲業者及び仲買等が此機運に乘じて不景氣を誇稱し能きる丈け養蠶家から買殺さうとする弊害も耳にしますから此際農家は無暗と慌てずに慎重な態度を以て取

しなければ却つて利益を來さしせう其結果濫りに捨たり

持米を投賣 したり我から求めて相崩れを招きはせぬかと云ふことも充分觀測されてゐる(東京)

不景氣が學生に

迄祟つて來た

地方の不景氣風が東京留學中の男女學生に及んで一時休學するか、さもなくば廢學して歸郷せよといつて來る向が多い、此が爲に此の種の學生を專門に紹介してゐる神田秀華社(靑年會館の隣)主人は語る『これまでも可なり學生さんを世話して居りますが何れも新聞配達とか玄關番とか云つた風でしたが近頃は同じ苦學生でも郷里から廿圓程送つて來ても到底下宿料を拂ひきれぬから苦學すると云ふ學生さんも居る處が可笑な事にはこんな學生さんに限つてセルの袴をはいた上に中折帽に冠の敷島を喫かしたりして居るます全體今時の學生さん達は食料が月に二十一二圓室料が六七圓それに電燈料を加へると

下宿屋丈 けへも卅圓は拂はねばならぬので月に五十圓は何うしても要ります夫から今まで殆ど學校などへ出した事のない低給な人々が急に其の子弟を學校へ入れたまでは良かつたが今度の不景氣で思ふ樣に學資を出す事の出來なくなつた向もあり、苦學しながら給仕へ雇はれて居たものが其給仕が駄目になつて急に口を探し廻る苦學生さんも多いです女學生の方もチョイ〱女事務員になり度いとお出になります』(東京)

金扇銀扇

▲新橋千代遊家愛千代は京都の某妓と近眼での第一人者だが先日千代本に於て其お客に招ばれた時餘程で醉ひ初めのお客にも招ばれたものか近眼を馬鹿に氣にして眼鏡を掛けて居たが▲する事なす事總て遣り損ひが多いのでこれじや始めから眼鏡を掛ければよかつたにと思つたもの、折角ここまで辛抱したのだからと痩我慢を張つて居ると『貴樣何を考へ込んで居るのか一杯飲めサア遣らう』と▲お客にお酌をして貰ひ慌てて返盃せんと盃洗で盃を洗つたつもりだつたが樣子が違ふのに氣が着いてよく〱見ると盃洗と思つたは茶碗蒸しの中であつたからお客を始め一座の面々腹を抱へて笑ひ崩れたので▲流石の愛千代座に居堪まらずお座敷を飛出して他の座敷へ轉がり込み『アーレ救けて下さい』

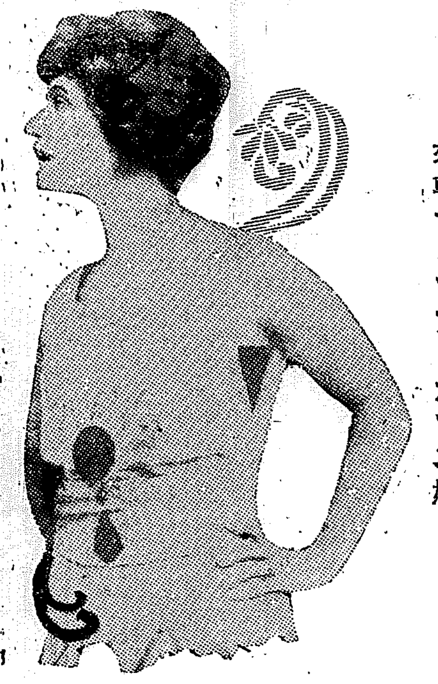
米國活動界の名女優

ファーガソン孃來らん

六月三日に晩香坡出發

‖四箇月の豫定で日本から支那へ‖

活動女優としても有名なるエルシー、ファーガソン孃(家庭の人としてはハリマン國民銀行副頭取トーマス、クラーク氏夫人)は四箇月間の豫定にて日本及び支那への旅行を試むる爲め近く紐育を出發す可し其日取は六月三日晩香坡出帆のエム、エシア號にて渡日する筈なり、ファーガソン孃は其秘書レクター孃と同行する筈なるが、レクター孃は三年前舞踏家レクターと同伴日本に來りしことあり、ファ孃は目下當地モロスコ座にて興行中なる『神聖なる愛』『汚されたる愛』にスターとして舞臺に出勤する筈なりしも健康不良の爲めに契約を取消すの止む無きに至れり、之れファ孃が餘りに働き過ぎたる爲めにして、孃は過去三年間に一年八つ宛の活動寫眞を作れり、ファーガソン孃は紐育に其愛猫を殘して去るを無上の悲しみとなすと云へり



來朝するファーガソン孃

世界運賃昂騰

本邦被傭五萬噸

れるが英國は屬領植民地との運… 被傭船は當期後更に倫敦に於て… 一週間… との間に…

ロッテルダム間… 甲谷陀坡西土行… 志、坡西土往復… 地中海… にて運賃契約成立したり此外… を告げ傭船料運賃の擡頭を見る… 至りしは本邦海運界の福音…

關釜連絡

(釜山發) 朝六、四〇 夕八、三〇

一日 朝 壹岐丸 夕 高麗丸

二日 朝 對馬丸 夕 新羅丸

三日 朝 壹岐丸 夕 高麗丸

氣象日報(卅一日)

今朝高氣壓は黃海より日本海に…

天氣豫報 …

急告 投賣時毛布 貫金貳圓(鼠ノ二種有カーキ色) 數に限り有り

特別大判米の瓦落で先頃迄東京に於て馬鹿高なりし毛布も一大慘落を來し破産者續出の惡影響は實に茲に至り止まる所を知らず此際當局を救濟すべく換金の爲め四萬五千疋を限り投賣する事と相成り一枚に付全國の最好評品なれば旅行家は勿論誰れでも無くてはならぬ實用品也不正の廣告販賣と同樣に見られぬ樣に希望す直に郵便にて申込べし代金引換にて送る尚入後不向きの節は返金す

東京神川山本町 振替東京三二〇二四 日本實用被服株式會社

月やく とまりにて御心配の方は新アメノールを御服用あれ必ず御心配なく進步せる確實の效あり 特製五十錢 二圓 五圓 送料内地十二錢外地四十錢 東京本郷三丁目 東京堂藥局 振替東京四七七六七番

小生儀 今回一時歸省に際しては多大の御厚情に預り奉深謝候茲に以紙上御禮申上候 福岡市外春吉七番町 尾西要太郎

梅毒、淋病 婦人、皮膚科 入院隨時 香山醫院 電話番町二四四番

梅毒に苦しむ人は本劑あるを未だ知らざる人なり

毒滅

(說明書無代密送) 定價 一圓 拾錢 三週間 五圓 八拾錢 送料 內地 其他

特約店募集 希望者は申込次第取引規定を送付す

女の病に苦む方が

▼葡萄酒を飲んで こしけが治りますか? いゝえ、中將湯でなくては

▼其他の強壯劑を服んで 子供が生れますか? いゝえ、中將湯でなくては

▼化粧液を用ひて 顏色の惡いのが治りますか? いゝえ、中將湯でなくては。

▼十年近い血の道は もう治らないでせうか? いゝえ、中將湯をお服みになれば。

中將湯こそ 婦人病の萬能藥なれ

東京市日本橋通四丁目 津村順天堂本店

大阪市堺筋大寶寺町 津村順天堂支店

滿鐵の大英斷 九千名を馘る

事務刷新及經費節減の爲め 失職者の行動注意

滿鐵會社は今回事務刷新及び經費節減の爲め滿洲線從業員及び本社勤務職員雇員傭人の日支人約九千名を罷免する事となし近く發表さる可く此の退社慰勞金身元保證積立金拂戻し等を合し二百萬圓に上ぼる可しと而して今回罷免さるゝ者は多く老朽者、無能者、常習的に不正を爲すもの等なるが此等失職者の行動には相當の注意を拂ふべく準備中なりと（東京特電）

安東だけで七十名馘首

滿鐵にては今般整理の爲め九千人の社員及び雇傭人を淘汰する由なるが安東縣に於ける關係のみにて約七十名を馘首す可しとの噂あり（安東縣特電）

下級政治の改善（下）

が第一の急務だ 煽動者は内地に居る 二年前の朝鮮と今日

阿部無佛氏談

今回各地方を巡遊して見て内鮮人の關係が少しも改善されぬのみか却て惡くなる一方である事に氣が付いた内地人の態度も從前よりは餘程よくなつたには相違ないが併し朝鮮人の方が進歩して來たので其位の事では滿足が出來なくなつた夫れに是迄が餘りに内地人の横暴が甚だしかつたので其怨恨深く骨に刻まれて居るので中々此の關係を好くするには

非常の努力

を要する各所で基督敎宣敎師の住する所を見したが新に道路を開き兩側には鬱蒼と並木が茂つて居て宛然として西洋市街の觀がある併し其住宅の屋根其他の外觀は凡て朝鮮式にして四邊の朝鮮家屋と調和を失はぬ樣にとの注意を拂つて居る所が見える其間に嶷然として敎會堂が聳え立ち學校あり病院あり宣敎師や其他の住宅は路に沿ひて建ち其處から彼等を起居動作朝鮮人をして

尊敬愛慕の

情を起さしむるものがあるさもして全道に於ける此の宣敎師は僅な數を占むるも此の一團が動もすれば朝鮮全道の人心の向背に尠からぬ影響を與ふ事あるは決して偶然の事でない事を感得した内地人は朝鮮人の生命財産の安固は得られたであらう敎育も普及しつゝあり道路も殖産も發展しつゝあり道路も四通八達し山も青くなつた歟へ來つたら澤山あるであらう併し是れは政府の手を借つて政治的に遣つたもので

全道に亘る

二十五日本人が政府の手を借りず社會的施設に依り何か朝鮮人に與へたものがある乎凡ての寶貴の決定は奉皆に依つて定まり僅少の代金を以て買取つた數十坪の土地が一帶の鐵條網の力で數百坪若くは數千坪に化したと云ふ如き幾多殘忍酷薄な歷史は深く朝鮮人の腦裏に刻まれて居るやうだが不幸朝鮮人をして内地人に對して渴仰隨喜せしむる美しい事が一つも見出されぬのは遺憾至極である

利害の衝突

は人をして容易に拭ひ去る事の出來ぬ深い感情を釀成せしむゝが人情の常である勝手に自己の領分に踏み込み來り片端から自分の利益を奪ひ去られ而して日常不斷に種々の侮蔑と虐遇を忍ぶと云ふ有樣では人情として堪へ得る所であらうか始めは自個の境遇に顧み我慢もしたであらう併し自分の境遇も次第に改善せられ相當の知識も出來せられ

四圍の狀勢

に目を開き來た今日に於ては常に不斷の虐遇に對して朝鮮人は此處に大に自ら反省する所あつて君子的變の美德を發揮して皆ひたい自分の觀察する所に依れば此の社會的より來れる朝鮮人の反感怨は寧ろ政治的より來れるものより深くして廣いものがあると思ふ或點で或る地方の

其の老人の

曰く成鏡道のある老人は内地人に向つての忌憚なき告白といふ話を聞いた今日を以て舊韓國時代と比較すると萬事面目を一新し今更彼の云ふ不平を云ふ譯には往かぬ併自分も鄕里に於ては位置もあり信用もあつて人にも推さるゝ者であるに然るに鄕里に在住する内地人に對しては常に侮蔑の眼を以て見下され時として卑賤な内地人にヨボ扱にせられ家族の者共が外出の際にも往々此等の種類に卑猥な言語を弄せられ散々に侮辱を受け歸り來て泣いて訴へらるゝ事も尠くない是が實に

自分として

は堪へ難い苦痛であると是は最も穩健公平に朝鮮人に普遍せる苦痛の一片を語る告白であらうと思ふ我々は此處に一個の危險が伏在して朝鮮全道の空氣を險惡ならしめつゝあるものがあると信ずるのである我々の觀る所では朝鮮目下の狀勢に就ては先づ此の社會上より來る朝鮮人の苦痛に就て當局の徹底的施設と在留内地人の

反省を望む

實に切なるものがある而して總督政治の方針確立せられ斷々乎として其の施設を遂行して顧みざる勇斷果決に至つては今迄に言ふまでもなく當局者は此人に期待する所大なるものがある

大阪市の洋服職工 四百名の獨立

店主側の大恐慌 原因は工賃三割引の申渡し

大阪の洋服職工四百餘名は今回店主より各種工賃の三割引きの申渡しありたるに憤慨し職工の自覺自衛の目的より直接需要家よりの註文を引受くべく決議し其の條件を協議中なりしが二十九日午前十時より會合を行ひたる結果大阪市内の洋服職工二千餘名中四百名は獨立を宣したるより洋服業者にては大恐慌を來し目下職工側と店主側との仲裁に努めつゝあるも職工側の鼻息却々荒く京都、神戸の職工等に於てもこの計畫に贊成せん模樣あり（大阪電報）

伊機大阪に着く

兩中尉殆ど同時に

マシエロー中尉及フエラリン中尉は卅日午前十時半無事城東練兵場に到着せり陸軍側は師團長を始め池松知事等歡迎に出で歡迎宴を開き歡迎の辭を述ぶ

マ中尉曰く 朝鮮海峽風強く霧ありて廣島の上空にて二時間の後ち日本本土に入り順路大阪に着す大阪の着陸場は直廣見せり

フ中尉曰く マ中尉の機體を見ながら飛び來る日本海岸附近にて追拔き二百基米突の速度にて到着せり（大阪特電）

電信料を胡魔化して

通信事務員の遊廓通ひ

大邱府龍岡町郵便所通信事務員にして原籍山口縣玖珂郡玖珂村生れ山本章（二〇）は曩稍にも拘らず近來八重垣町遊郭千芳、妻樂の各樓に秋山茂と詐稱して殆ど毎夜の如く登樓し身分不相應の遊興をなす旨大邱署の刑事部長が怪みて内偵すれば彼は自己の取扱ひに係る郵便切手及電信料四百六十餘圓を胡魔化し之を酒色に費消せる事を探知したれば廿六日彼を同局より

帝都に向つて

二機大阪を出發

フエラリン中尉は卅一日午前十時五十五分マシエロ中尉は十時五十八分大阪城東練兵場離陸市の上空を旋回して市民に敬意を表したる後ち東京に向へり（大阪特電）

總督府活動寫眞隊

名古屋でも大盛況

總督府活動寫眞隊が内地各地に於いて映寫中なるは既報の通りなるが去る廿六日夜名古屋國技館に於いて映寫したるに愛知縣内務部長以下一萬五千名餘の觀覽者あり國技館開始以來の記錄を示したりと

（前段末）引致して目下福田司法主任の手に依り嚴重に取調中なり（大邱）

自動車 列車と衝突して

死傷者五名を出す

廿九日午後九時頃馬山線馬山驛馬山踏切の大權寺前踏切道にて三浪津發列車第四〇九列車の機關車踏切に際し番人は踏切を閉鎖せんとする刹那折柄中馬山方面より一臺の自動車疾走し來り踏切往來止を突破して停止せんとする刹那折柄進行し來れる第四〇九列車の機關車と衝突し自動車は跳飛されて大破したるが該自動車には日鮮人五名乘車し居る内一名は即死、三名は重傷を負ひ一名は輕傷を受けたるを以て死傷者は其筋の檢死を受けたる後それぞれ遺族に引渡し重傷者は馬山府院に收容し手當中なるが生命には別條なかるべく又事故の原因は全く自動車運轉手の過失と認めらるゝも目下取調中なりと因に丸山京管工事務所長は直ちに馬山に急行死者遺族を慰問する處ありたり

水が減つた

六月一日から 夜間給水を制限する

京城水道は今春以來給水制限を嚴重にし其の制限給水實施の一日も遲からん事を期しつゝ今日に至つたが愈々三十日夜には水位低下して僅に四尺となつたので卅一日夜の状況では六月一日から夜間給水制限を斷行するに至るべしと云ふ道廳の秋田水道課長は

『最近の給水量は日に四十七八萬立方尺で配水量は四十四五萬立方尺で毎日三四萬立方尺宛減つて行き廿日夜は配水池水深最低四尺に低下し此状況で進むと卅一日は二尺位に減じ夜間制限給水の止むを得ざるに立至るだらうと思ふので一日早朝の状況で或は一日夜から制限實施を斷行する筈です當局としては極力給水給水監視に努めつゝあるが此際府民一般も是非水の節約を御願したい次第です』

愈々六月一日から 煙草値上決行

朝日が十二錢敷島十五錢 其他いづれも一割乃至二割五分方の引上

値上の原因は何

東亞への 原料輸下… 愈々値へられた煙草値上の時期は愈々確定して六月一日から朝鮮煙草製造株式會社、東亞煙草會社各地の製煙業者製造の口付、兩切、刻を通じ何れも一割乃至二割五分方を一齊値上する事となつたが主なる銘柄の

値上率は

東亞の朝日が十二錢、敷島十五錢、兩切スター十五錢、同ワンダー十錢、刻隣熊が二圓、福壽草一圓五十錢、白梅一圓五錢等で諸煙價格の今回獨り煙草のみが値上する價格は

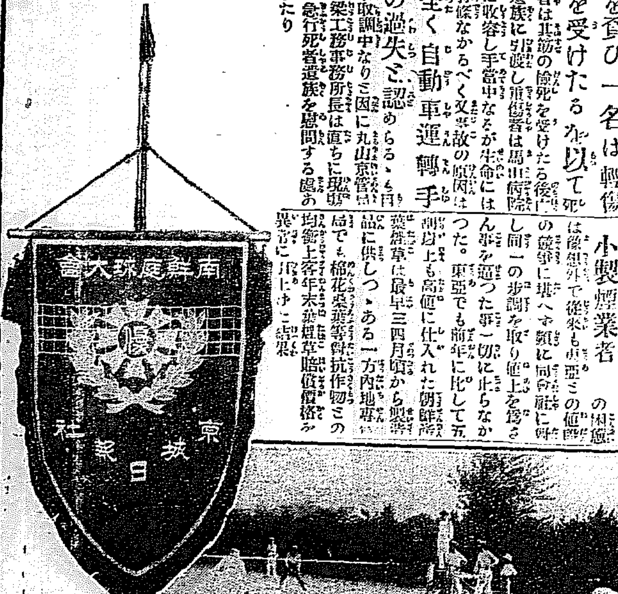
（以下略）

小製煙業者

の困憊 … 原料を使用し來れる東亞も今後長期に亙り一部に值上げを得ぬのみならず諸材料品の騰貴に採り最も手痛い打擊は満鐵運賃の六月一日から施行する五割引上で之が今回値上の直接原因でもあり又當局の煙草稅の引上げの理由とも見られる。其筋にては近く煙草消費稅の

内議ある

やに噂されて居るが若し其實現の曉は而して値上されさうな形勢である。



南鮮庭球大會近く

（本社優勝旗と大會場）

江上の盛宴

京城消防組合の慰勞會

京城消防組慰勞會は卅日午前十時より舊龍山漢江畔にて行はれた伊藤組頭を筆頭に五十餘名は二隻の船に分乘し大漢江上に乘り出し數回の網引を行ひ終つて酒宴を開き十分の歡を盡したが來賓として千田本町署長代理、頭小熊警部、秋山龍山消防組頭其他數名出席盛會裡に五時散會した

故伊藤公の墓地公開

附近の土地を合せて公園にする

京城府下大井町なる故伊藤公の墓地は二千餘坪あり地方學生の修學旅行に際し參拜するもの毎日二三百人を下らず然るに同處は門が堅く鎖されて居るもなく僅に門内に賽錢を投じて空しく立去るの外なく參拜者何れも庭内の公開を希望して居れるが斯くては故人の遺志に非ずとて恰も昨年二月故伊東子の十年祭を營みたる際伊東子其他關係者の間に墓地につき協議の末附近三千坪の土地を買求め之を公園とし其一端に墓地を置き公園内に休憩所其他を設くる事となり近々起工する由（京城）

煙管を目玉へ

突込んで殺す

大田郡鎭岑面大井里居里甲数（二九）は五月二十七日午後九時頃長煙管を居村洪奉石（二九）の目玉に突き込み重傷を負はせ逃走し彼の者は翌二十八日死亡したる旨同駐在所よりの報告に接したれば直ちに巡查が召集し犯人の搜査に着手したるが原因は近來打ち續く大旱にて用水不足なるより之が奪ひ合の爭なるべしと（大田）

高等馬術や天狗馬術で

試乘大會

アツと云はせた

京城乘馬倶樂部春季試乘大會は既報の通り黃金町五丁目馬場で行はれた

淨法寺師團長

兒島憲兵隊司令官、軍馬補充部本部長植野少將、騎兵旅團長、須藤道一部長、千葉道三部長等の臨席を得官民多數臨場し非常の盛況であつた。就中騎兵の高等馬術や障碍飛越は流石に美事な熟練を見せた更に來賓騎乘は

朝鮮歩兵隊の

許中佐や千葉三部長木島警務部長等の天狗連が馬場馬術で觀衆を沸かせたのが云はせ臥後の障碍金比羅巡りは二回拍手喝采裡に繰返され終つて一同馬場内で記念撮影

獨立を種の恐喝強盜

五名檢事局に送らる

獨立運動資金募集の名で恐喝強盜の罪を犯した者等を各地共に頗る被害を蒙じ當局も極力取締に努め著々檢擧しつゝあるが

過般鍾路署

に於いても此種の恐喝取財等犯人の檢擧に手を盡した上恐喝取財保安法違反制令第七號違反として夫々檢事局に送致されたる五名は咸鏡南道安邊郡文山面玄洞居住金大治（三〇）京城府仁寺洞一八八番地儒生金鮮憲（二八）咸鏡南道安邊郡文山面浩洞黃元（二二）江原道高城郡杆城面洛山里三七番地佐仁牧（三一）の五名にて東商玩金鮮憲の兩名は常に

獨立運動を

企圖し京城府に上海京城間に往來しつゝある曲者なるが兩名共謀の上にて二月廿八日夕金大治を鐘王寺に訪ひ獨立運動資金として金千圓の提供を強請し出金せざれば不日獨立派の手で之を殺すに危害を加ふべしと脅迫し金大治より千圓を提供せしめ同時に該金の内より百二十餘圓を以て朝鮮全道五萬分の一の

地圖六百枚

を買ひ上海なる獨立團に郵送し尚ほ金を慾せし持込み金二百圓を強奪し其他若干は費消し殘額五百廿圓は金鮮憲の所有にしたりと又金大哈は軍資金として千圓を提供したる上に彼等より不穩文書を受領し同志の糾合及び軍資金募集に奔走せり其他三名何れも手先となつて軍資金募集に從ひつゝあつたのを鍾路署に逮捕せられたるものなりと

京城龍山

共に猛烈な

俯瞰する

ときは大部分は無理であるが兩氏に於て激烈なる競爭をなさんとして居る… 兩氏の當選は殆んど確定的と見らるゝが其他十八名の光榮ある當選者は果して誰であらうか混沌として…

戸別訪問や言論戰で

選擧戰漸く亂調

京城學議選擧形勢

十八名の光榮者は果して誰に定まるだらう

戸別訪問

の運動者さへ見… 京城學議選擧戰は逐日混戰を極め咖啡店の前に切迫した… 候補者の意見發表を手始めに來る一日には高橋辯護士演説會開かれ… 雄氏の演説會も近く行はれる… 言論も次第に白熱し行く…

戸別割異議申立者へ

當局者の注意

京城學校組合費戸別割の賦課に對し異議申出の向きあり右は夫々調査中にして相當事由あるものは追つて組合會の再議に付することなるが其の結果通知の到着するまでは納付を延期せらるゝことなし之に反し戸別割異議申出ありたる場合と雖も其の期日には第一期戸別割の納付を爲すべく若し納付せざるときは延滞金を徴收する事あるべしと

鄕飲酒禮の式

麥酒の盃を擧げて 萬歲を三唱し午後四時散會した

大東斯文會の總會第二日は三十一日午前九時から祭典を行ひ講演會があり午後二時から鄕飲酒禮といふ式を執行したこれは昔から朝鮮で行はれた禮儀であつて各道の觀察使が管下の… 在來の高徳者に對して其の人を尊重したもので今日之を行ふのは今回の文會で…

内外人多數の參觀あり

來城者

が悉く地方の高德者であり其の代表的人物とも見ゆる所から高德を顯彰して擧行したのである

西洋人

始め内鮮人多數が參觀した

學校消息

▲山口商業學校 職員生徒四十名は廿一日朝南大門驛着京城へ▲京城專修學校 職員生徒四十三名は卅日朝水原に修學旅行を行ひ同日夜歸城したり▲中央學校 職員生徒四十三名は全州へ修學旅行を爲し卅日歸城したり▲支那高等師範學堂 職員生徒十餘名は卅一日朝安東より南大門驛通過北京へ

○府内の火事 卅日午後五時五十分府内安國洞七六番地金尚點方より發火し同家屋根一部を燒失し六時鎭火せり原因は溫突の煙突より發火せるもの損害四十圓なり

紹介

◆慶州鮎貿買組合の發會 本年より官廳の獎勵の下に新たに設立せし京城鮎貿買組合は來る六月一日より同地名產鮎魚の發賣を開始するが京城に於ては特約一手販賣所なる京城府內南山町三、藤川男之助商店にて右注文に應ずる由

演藝

▲浪花館 過日浪花館に出演して好評を博せる東家樂遊一座は名殘興行として六月二日迄同館に出演する由

銘仙廉賣デー　六月一日より五日まで　京城 ㊈ ちやうじや（丁子屋）本場 銘仙が全く中形の値段

（右端、前頁よりの續き）…の供給に對して絶對不足の爲め輸出禁止しからざるを以て本邦… 五十錢乃至五十圓にて五萬六千… 約成立のものは… 一週間内に倫敦に於て運賃契… 斷つて上記高架… 明日は各地大體晴朗なるべし

一魚釣り（龍山にて）

頃日

ギラシと光つてるたもの…堪らなかつた ▲瀬戸醫學士が背白い橡上に跨つて居た…乘馬倶樂部の試乘大會で… ▲全鮮各驛の… 勞働者の鼻息は … 子供を連れて馬上に跨つてる …人目を惹いた

清き一票の爭奪
西に東に一大混戰
俄に繰出す紅裙隊
勝敗の岐路一髮の間

得意の人失意の人泣くも笑ふも……勝敗の岐路判する所僅に一日と切迫せる釜山學校組合總改選其後の情勢は各候補者の運動益々猛烈を極め目覺しき者ありて

攻防の戰 各所に演ぜられ劍戟相摩するの概あり殊に廿八廿九の兩夜に於ける各候補の意見發表演説の公開は多數の有權者に直覺的の衝動を與へたるもの如く釜山の天地此一兩日は全く彼我共に選擧氣分醸り渡り一種懸傾的の低氣壓襲來せるが如き感あり殊に三十日は誂へ向きの

好天氣に 加ふるに恰も日曜日の事とて各候補は早朝より自働車或は腕車を驅りし東西奔走、一方怠らず運動員を督勵して共々投票懇請の戸別訪問に寸暇なき有樣にて就中某大會社支配人の位置にある一候補者の如きは花柳界切つての粹士として知られ不偏的な常顧客であるものから釜山

紅裙隊は 全員擧つて氏に後援すべく議決確定し早朝より部署を定めて三々伍々公然候補者の大形名刺をつきつけての懇願を便りに『清き一票』のおネダリミ運歩をはこびつゝあるを見受けしは異觀皆に人情の機微を捉へしもの云ふを得べしかく選擧爭覇の渦卷はやがて關係を誘はん形勢を示めして一時

三十名に 昇らんかと取沙汰せられし候補人員は漸次自己の不因不利の狀態を達觀し又は同系に關する仲間同志の妥協により潔く引退する者續出し今夕に至る其數減じて十九名となれるが尙當然三名の落選者を出す事とてこれら不運の仲間入すまじきものと猛烈な奮迅の戰闘振りは當落の瀬戸際たる

三十一日 の夜に入りて尙一層の猛烈さを示し激甚の度を加ふるに至る可しと觀測するに各候補者中最も優勢なるは古川四郎（朝鮮銀行）江藤繁（地方法院）吉崎宗一（郵便所長）吉田辰藏（理髪會社員）山川定（金融組合理事）小林一郎（朝紡支配人）の諸氏

呼聲高く 辭退者として小坂唯太郎（牧之島貿業）中野强助（古館貿業）花輪源次郎（會議所書記長）の三氏を出だせり（三十日釜山）

鴨綠江著しく減水
流筏作業困難
最近採木公司著情報

採木公司の管轄する鴨綠江流域の流筏は其中、中江鎭間を第一區、鬼坪湖芮間を第二區、湖芮滑原間を第三區、滑原六道溝間を第四區に區分しあるものなるが最近採木公司に達したる情報によれば鬼坪以下は河水減少の爲め作業困難にして殆ど流筏不可能なり去る廿七日までの流筏數は總材三百四十九臺直營材二三十臺にして之を昨年の同期間に比すれば二百九十一臺の增加なるも昨年は五月中に豪雨あり增水著るしき爲め六月に入りてよりは流筏殆ど頓挫なりしも本年は旱魃の爲め上述の次第なれば今後一大豪雨を見るにあらざれば流筏は全然見込みなきものと推斷するを得べきを以て公司當局者に於ても前途を悲觀し居れり（安東縣）

柞蠶絲況悲觀

安東の特産物たる柞蠶絲は內地生絲相場の暴落に刺戟せられ一時非常の打擊を蒙り居れり一時は百斤千六七百圓を唱へられしもの最近八百圓內外に暴落したる爲め殆ど商談行はれず各工場は內地取引杜絶を見たるに拘はらず上海方面の商談漸々行はれたるも世界的大勢は如何ともするに由なく最近上海方面の取引も全然見込みなきに立ち到りたるを以て日支商店の如きは上海方面に派遣し居たる店員の引揚を斷行し居れり現在の原料は昨年の糸高と銀高の關係上千四五百圓に相當したるものか最近製品にて八百圓內外なるを以て到底問題にならず何れも前途を悲觀し居れり各製絲工場は早きは既に原料を消費し盡し大工場も來月十五六日頃まで全部の操業を終るべし（安東縣）

奉天商議役員
二十七日決定

曩に選擧されたる奉天商議員の役員選擧會は豫定の通り本月七日午後一時より奉天商業會議所に於て擧行されたるが是より先き議員間には種々の關係上二派に別れ拓支店長堀氏を推し他の一派は吉野小一郎氏を選擧せんとて暗中大に飛躍する所ありし者の如くなりしも開票の結果遂に堀氏の當選を見それより副會頭一名の選擧を行ひしが石田武亥、飯田九一郎、鶴岡永太郎の三氏同點となりたる爲め抽籤の法により飯田九一郎、鶴岡永太郎の兩氏當選更に常議員の互選會に於いては▲石田武亥▲朝銀支店▲三井出張所▲正金支店▲山下永幸▲白野堅一▲志和俊陽▲原田丑一▲蜂須賀▲竹宮猛男の十氏當選して該選擧會は無事終了せり（奉天）

全南耕地面積

全南道の大正八年末耕地面積は畓二百二萬三千百二十八反、田…面積左の如く此外土地臺帳未登錄の耕地見積面積として畓八百二十二反、田五千七百二反、火田四千八百五反あり（光州）

假痘漸く惡化

安東縣に於ては數ヶ月前より兒童の死亡頻出し兒童の死亡頻出する爲め大いに警戒の要ありとなし二十九日より來月三日迄豫防接種を行ふ由に付未接者及び不徹底者は進で接種…

水雷艇隊出港

水井房夫少佐の率ゆる驅逐第十五艇隊ギサ、ハシタカ、ヒバリ、ウヅラの四隻は嚮て鴨綠江に碇泊中の處二十八日午後七時の滿潮に乘じて旋備鎭港に向ひたり同艇隊は鴨綠江附近の警備に任じ居るを以て七月上旬には再び入港する筈なりと（新義州）

灘汶完成期
工事內容
新灘津

灘次報導したる大田郡新灘津の乙灘汶工事は愈々六月二十日迄には全部完成の運びとなれるが水路の延長は約一里にして內六百間の岩盤あり堀水路は幅四尺深さ三尺五寸にして水心三尺は絶えず通水し得べければ之が灌漑に因つて百四十町步以上水田となす事を得べく其の工費は八萬餘圓を殖銀行より年九分の利にて十五箇年賦借入をなしたる補助は國庫及び地方費にて金七千八百圓にして道廳の監督なる手岸川大田面書記之が監督なし而して本年の植付準備として目下五町步の共同苗代を作りたるも堰止め工事落成せざる爲め七代の水車を据付け灌漑を行ひて苗代の用水を通水し居れり（大田）

全南 教育研究會
愈々具體化

全南道に於ては今春早々より計畫中なりし教育研究會と稱し道內公立普通學校教員の全部を會員とし小學校研究機關とせる意見の發表を行ふべきことは愈々具體化し五月廿八、廿九兩日光州小學校に開會さる、第一回研究會を初めとし三十一日木浦に、四日、五日順天に各開行するに至れり、本府よりは特に津田京城中學校諭外一名の講師を派遣し、當日一場の講演を行ふべく道廳よりは玄角知事矢島一部長當參與官學務課員三名の各參列あり知事は本會の開催に就き謝辭を爲す筈、列席數員數及び席上の諮問事項は左の如し（光州）

光州に集合百十名、順天百八十名に集合百二十一名、木浦

諮問『朝鮮教育の進展上施設改善を要する主なる事項』

平壤商議會合

平壤商業會議所に於ては二十七日午後一時より役員會を開き左記事項を附議したるが尙一日午後三時より定時評議員會開會大正八年度歳入歳出決算の件を報告し終つて臨時評議員會を開き左記議題の件を附議すと（平壤）

役員會附議事項

一、豫算流用に關する件
二、大正八年度決算報告
三、公會堂に關する件
四、退職評議員表彰に關する件
五、平壤經濟統計及平壤經濟時報發行に關する件
六、平壤案內に關する件
七、朝鮮航空隊に關する件
八、發榮會申出の件
九、公設市場販賣人々選に關する件
十、平元鐵道豫定線に關する件

地方會總會
在新義州

新義州の鮮人有力者により組織せられたる地方會第二回總會を廿九日午後一時より公會堂に於て開催し溶明瞭上大運動會開催の件避病舍建築に關する件外一件を附議したる由（新義州）

記者團動靜

在東京新聞記者十名より成る拓殖記者團は卅日午後九時五十分發列車にて安東通過五龍背に向ひ一泊の上北行すべしと（安東縣）

金融理事會議
廿八日

午前八時より平壤府樓上に開會德田知事森殖銀理事伊森支店長等出席武二部長議長席に就き…

日午後七時より平壤官民有志を…屋に招待したるが席定まるや高武二部長は同組合の理事長として開會の挨拶を爲し…

…合會議員選擧に際し學立候補として坂本俊資氏外六名を推薦したる有志者一同は二十六日午後…

◎釜山水產支配人 久しく缺員中なりし釜山水產株式會社支配人として前慶南道技師…

尾西氏送別會
尾西氏

送別會は二十八日午後七時より仁川倶樂部三階樓上に於て開催したるが多年の親交ある者は勿論仁川官民約一百名の參集に近來稀に見る盛況を呈せり加來榮太郎氏は發起人を代表せる挨拶尾西氏の謝辭に次いで數谷氏の惜別の辭は個々人を動かすものあり最後に數谷氏の乾盃辭にて一同氏の健康を祝し盃を擧げて午後九時散會せり（仁川）

慈善活動寫眞

の扶植慶閲主催の慈善活動寫眞會は二十八日二十九日の兩日間新義州公會堂に於て開催したるが兩日共約七百餘名の入場者あり非常の成功なりしと（新義州）

南鮮庭球大會開催

漢江以南のチーム參加歡迎

期日　六月六日（日曜日）午前八時開始
場所　大田コート
申込　六月二日限
注意　（一）參加希望の向は二組の各選手の住所氏名及び附屬倶樂部名を詳細記入の上（用紙葉書に限る）申込まれ度し（二）參加選手は試合當日午前八時以前に大田コートに參集され度し

主催　京城日報社大田支局
後援　大田庭球團
同　大田鐵道庭球倶樂部

侠客奇譚 祐天吉松
第五二席　神田伯山講演

吉『ナニ和尙さんは知らねえんだから、叱言を云ふなア當然でございます 日『夫れに就ても憎い奴はそのおたつこか云ふ惡婆だ、是は愚僧が心利いた者を選んで話を著けて遣るから、お前が行くには及ばん、又お前が行つて喧嘩でもすると、穩かに事が纏まらんから…… 吉『イエ、大丈夫でございます、私が口を利いてやると約束をして來たんだから私が參ります 日『イヤ／＼止しなすつた方が宜い 吉『然う云はねえで私をやつてお呉んなさい必と治めて來ます 日『お前は行つて何う云ふ事に話を著けるつもりだ 吉『然うでございますね、先づ五十一兩三分と云ふんだから半分の二十五兩出したら話がつくだらうと思ひます、就ちや和尙さんに預けてある二十五兩お出しなすつて下さい 日『然うか、然しそうと聞いて廣德寺の住持たる者がお前一人に押附けては置かれない、乃公も幾らか出さう、又檀家の御方に話をしたら、心ある人は夫れならば乃公は一兩出してやらう、乃公は三分出してやらうと云ふので二十五兩や三十兩の金はお前の貯金へ手を附けんでも濟むだらう 吉『ナニ然んな面倒臭いことをするにやア及びません、私の預けた金さへ出して呉れりやア宜いんだ、出して呉れる事が出來ねねならお前さん私の金を遣ひ込んだね 日『馬鹿を云へ、誰が貴樣の金なんぞ使ひ込むものか夫れでは出してやるから持つて行け、然し新澤、出家と云ふ者は賦に對しても事を丸く治めなければ往かんで 吉『へエ宜しうございます 日『袈裟と法衣に著更へて穩く治めろ 吉『宜しうございます 日『分つたら行つて來い』吉松の新澤、臺所へ來て飯を食べ、新しい法衣と著替へ、三十六文の梅の珠數を持つて下谷の廣德寺を出て例の通り淺草から御厩の渡舟を渡つて本所の御藏橋を眞ッ直に横網へ出まして 吉『ハテ何處だな、聞いて見やう』八百屋が荷を下して休んで居るから 吉『八百屋さんお早うございます 八『へエお早うございます 吉『一寸物をお尋ね申しますが、此の近所に金貸のおたつ婆さんと云ふのがありませうか 八『ア、金貸のおたつさんの家は此の先だが、役所の家へ坊さんが尋ねるなんては珍らしいが、何うかしましたか、何でも佛さまがあると使へ物だの何のと云つて錢が要るから云つて、佛壇を叩つ毀して位牌を川へ流して終つた位の婆さんだから坊さんにお經を頼むやうな事はありますまい 吉『ナニ經を讀んだり佛樣の事で來たんぢやアないんで、少し話があつて來ました 八『然うですかい夫ぢやア此所を眞直にお出でなさい彼所に赤い犬が寢て居るアノ前の格子の締つてる家がおたつさんの家ですよ 吉『あ、有難うございます……醋い婆アと云ふ事は今の話でも大概分るア、此處だな』前へ立つて中の樣子を覗いて見ると、沓脱石の上に粗い鼻緒をすげた下駄が一足ある、アな大きな履物が一足ある、アゝ是が荒磯綾藏と云ふ相撲取の下駄だなとガラ／＼格子を開けて 吉『へ、お早うございます』と大きな聲で誰だいと云ひながら障子を開けたのを見ると大きな相撲、相『オ、坊さんか 吉『ハイ、エーおたつさんのお宅は此處にムいますか 相『然うだよ 吉『小御目に掛りたう存じます、どうぞ御取次を願ます 相『オ、承知した……オイ何だかお客さんが來てお前に逢ひたいと云ふぜ、坊主は緣起が好いと云ふぜアハヽヽ 吉『…………旦那が那んな事を云つて高笑ひして居やアがる、憎々しい相撲だなア たつ『ア、然うかね何んだか昇けてお呉れな 相『ナ、御出家さん此方へ昇んなさい 吉『ハイ有難う存じます』臺所で洗濯でもして居たものかおたつ婆さん襷を取つてクル／＼と圓めて其處へ置き、少し濡れた手を前垂れで拭きながら出て來た、頭を見ると大きな丸髷、四十餘りと云ふ年をして赤い手絡を掛けて顏にごうも色つぽい婆アでございます。

花の口もと 決でおさへ うつミアンパン木村屋の（明治町電一八七〇）

◎纖維支配人 神戶鈴木經營の鎭南浦朝鮮纖維工業所支配人吉岡豐氏は所長小川德長氏と共に來釜吉岡氏の着任披露を兼ね八日夜各新聞記者十餘名を南濱背戸勢に招き張宴せり（釜山）

◎尾西氏出發變更 家族引纏め歸鄕の途に就く尾西要太郎氏は三十一日午後八時出發の筈なりしも途中旅程の都合上同日午前六時出發に變更せり（仁川）

將棋新手合（四）

於釜山西町關田邸宅 矢野七段歡迎將棋會

角落番

七段 ▲矢野 逸郎（撫順）
三段 △池田 卯八（釜山）

（圖は前號指了迄の局面）
△持駒 池田氏 桂三歩二

△二五步▲同金△同金▲同金△同玉▲三四桂△三七玉▲二六銀△四七玉▲四六桂△六八桂▲同角△同玉▲七九桂△六八桂▲八八角ナル△四五角△七九馬▲五八金（リ）△四九飛△四八步▲四四步△五三桂ナル▲同銀△二三飛▲三四桂（以下次號）
評語（略）
滯呂木六段講評 △（リ）五八金は五九金と打つ方優れり

六月二日
（舊）四月十六日
▲水曜日▲辛卯▲先勝▲四綠
▲昴宿▲開

▼四綠▲失敗多き日新事は見合
▼五黃▲氣分の晴れ／＼せぬ日
▼六白▲不如意なる日舊事は吉
▼七赤▲目的誤りの多き日何事も控目に行はゞ却つて利を見る
▼八白▲物事中途にして拍子拔けする日新取引損失を蒙り易し
▼九紫▲利益多き日起業開店求職金融婚姻出漁探險等何れも吉
▼一白▲官吏は昇級商人は大儲けある日何事も進むほど功あり
▼二黑▲苦情口論等起る日注意
▼三碧▲好運の日何事も上々吉

特價デー

某破產問屋ノ委托ヲ受ケタリ
六月一日ヨリ五日迄

浴衣地及單地ノ大部分
二圓五十錢均

西陣帶地二十五圓以上四十圓位ノ品 金拾參圓均一
高貴織類ノ總テ 金拾參圓均一
銘仙 金八圓九十錢均一
絽紋附立絽橫絽共 金拾八圓均一
晒木綿 八十五錢
紅木綿 九十五錢

京城本町二丁目
㊂ まる三吳服店
電話一五七番

▼一滴で鮮やか化粧榮！

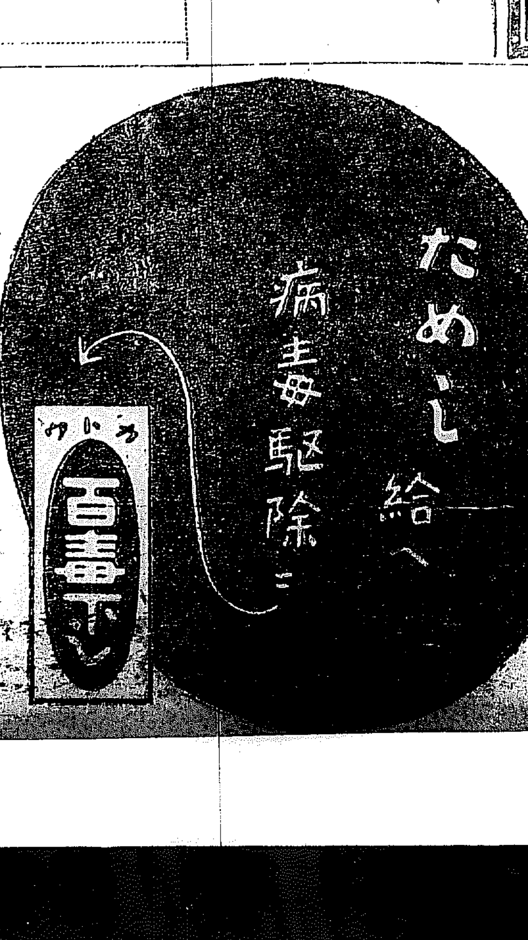
純白自慢は氣障と申します、併しそれは不純白の人から云つたので、本人にして見ると何んなに幸福か知れません、実はくは純白自慢をする身になりたいさう思召すなら評判の純白美乳を今日からすぐお試し遊ばせ、タッタ一滴で、而も最も簡便に、短時間でお顏を整へ生地からの白さ美しさを發揮し、純白美乳を知らなかつた昔の愚かさが恥しくなるとは愛用者の口を揃へて告白する所。生地から色の白くなる原理、驚くべき化學上の作用は本品に附けた說明書に詳記されてあります。實驗は幸福の第一步！家庭では美乳—外出の時純白美乳を！

美乳本舖 大學目薬本店 矢野芳香園

急告

本社の京城日日新聞は六月一日より發行の豫定なりしが機械活字の着荷後れし爲め來る七月一日より發行する事に致し目下創刊の準備を急き居候木紙が正々堂々たる陣容を整へて諸君に見ゆるは愈々一ヶ月の後ちに迫まれり

京城永樂町二丁目
京城日日新聞社
電話二六三 振替口座京城八〇三七番



推薦廣告

京城府學校組合議員公認候補者トシテ最適任者ト認メ推薦ス

望月勉君

龍山有權者大會

虛弱者衰弱者精神過勞者に眞に價値ある滋養强壯劑 レグモン を推奨す

眞價に認め愈々醫界!!

レグモンは京都醫科大學教授森島醫學博士より推獎され知名醫家多數の實驗を經たる優秀滋養强壯劑にして病中病後の衰弱、恢復期、虛弱者殊に肺結核腸室扶斯胃腸病者、糖尿病者、等の滋養劑として好評を有す。
百瓦入二圓五十錢、四百瓦入（説明書贈呈）

發賣元 大阪市東區道修町 武田長兵衛商店

商況

株式

大阪株式（至急電報）

銘柄	三十一日前場大引
大株	二一七、一〇
同新	一九五、一〇
郵船	一五六、九〇
同新	七七、九〇
商船	八二、六〇
同新	
鐘紡	二五八、九〇
同新	二四〇、四〇
東紡	一三七、九〇
東新	一〇〇、〇〇
堂米	一三九、九〇
上取	六三、五〇

安東銀相場

○二十九日（現物中値）

小洋錢百圓對金	一三九、六四
中國票百圓對金	一九七、〇五〇
大洋票百圓對金	一一七、一八〇
鎭平一兩對金	二、一三七
鎭平一兩對小洋錢	二、五三〇
金一圓對鎭平	四六八
小洋錢一圓對鎭平	六五三

京城現株 標準値段

▲印騰貴 △印下落

銘柄	拂込額	値
仁取	四〇、〇〇	△一七五、〇〇
京株	三一、五〇	△一二九、五〇
安信	三一、五〇	一一四、〇〇
鮮銀	一〇〇、〇〇	一二二、〇〇
同新	二五、〇〇	四三、〇〇
殖銀	五〇、〇〇	五三、〇〇
同新	一二、五〇	一五、〇〇
朝鐵	一五、〇〇	四、〇〇
東拓	五〇、〇〇	五七、〇〇
同新	一二、五〇	一七、〇〇
鮮土	一二、五〇	一三、〇〇
大土	一二、五〇	一〇、〇〇
朝亞	二〇、〇〇	三一、〇〇
朝紡	一二、五〇	一一、〇〇
朝毛	一二、五〇	一八、〇〇
朝糖	二五、〇〇	三〇、〇〇
朝興	二五、〇〇	三〇、〇〇
朝革	一〇、〇〇	一六、〇〇
朝畜	一二、五〇	二八、〇〇
朝釀	一二、五〇	二一、〇〇
		二〇、〇〇

取引所改善策（下）

明治四十年東株に於て現物取引擴張の意味に於て身元保證金五千圓の直仲買人四十七名を増置したるも投機に走りたる結果數年ならずして定期仲買に合併せられたる事實は之を證して餘りあり、又二様の公定相場を出すべしとの反對は一應の道理なきにあらざるも一市場内に於て取引さる、場合に在りても時には扞格する場合を生ずるは已むを得ざる次第なると共に又兩樣の公定相場を生ずるが爲め相互に相牽制して眞個の公定市價を現出し資本放下の針路を指示すべしとも考へられざるにあらず、例へば米穀取引の如きは期米正米の市價必ずしも一致するものに非ざるも之が爲め左したる不都合を生せざるのみならず寧ろ兩立せるが爲め互ひに裨益しつゝあるが如き是れなり、之れを要するに有價證券の非常なる增加は現在の取引所のみを以ては到底之を消化するこ能はず其結果取引所に上場されざる株式は全く融通の道なく夫だけ資本の流通を阻害する譯なれば速に現物市場を設立して其の不便を除去するこ最も肝要なり、其の方法は現在取引所々屬の直取引を改善して之に充つるか又は獨立市場を新設すべきかゞ朝野識者の研究を要する所なれども予の私見こしては現在の取引所は專ら定期取引の機關こして其不備の點を改正し別に現物賣買の市場を新設し彼此相俟つて各其効用を發揮するこ肝要なりこ信ず、從來取引所改善を唱へて常に失敗に終りたる所以は固不可能なる現物來當を企てたるが爲に他ならず彼の定期市場の濫用に累せられ投資融通を目的こする現物取引迄も道連にせられて

越月後は如何

本月中は最早定期の立會なく新甫發會後の市場に俟つ外なきが越月後如何なる相場を現出するかに就き某玄人の觀測談に依れば相場は財界の大動搖に崩れたりこは雖も而も我邦財界の匱乏より觀て又本邦の財界が全然破滅する程の危險を含むものにもあらず株式の暴落財界の大動搖も原因の半ばは人氣にあるものなれば株の直打ちこしては今日の安直は絶對に厭りの餘地なきが如きも併し仕手の向背人氣の曲折が此際如何に相場を動かすか只一片の直頃觀を以て突進する譯にも行かざるべし思ふに相場が此儘高くなる者ならば月末は一段買氣昂進し來るを順序こすべき相場の自體が手堅き情勢を示し來らずこも買方自身一歩買煽りを斷行すべき處ならざるか然るに相場そのものが鈍重の形勢を示し買方自身が此機會に氣た人氣だけぬこせば一般に恐怖し迎へて今一度ト直に買込まれるものこ推して不可なかるべしこ言つて居た

地固め時代

當限納會後も引續いて高かるべく豫想された相場が早くも行き悩みを示したのは未だ戻り値買ひ躊躇の振合がある爲であるそれこ共に戻り待ちの賣物が現はれた事にも基づくのであるが然も商内高が減切り減少を示したのは單に二々限立會こ云ふ事情以外にあつて一ト頃の如く弱氣こ雖も安心して買ひ得ず擧ろ過日の安値が大底こ入れた相場こ見得られぬでもない丈けに一寸形勢觀望の意味で見送つて居るので自然にソウした商状を示すに至つたものであらうこも觀測せられる即ち斯る人氣狀態を招いたのそれは四圍の事情にも大に變化を來した爲めであつて若しも既に底を入れた後の相場こすればあれ丈けの大打撃の後であるから此邊の或る限られた範圍内に於ける保合は是れ確かに底固め時代なりこも稱する事が出來るので只目前の捗々しからぬ相場の氣味ぢに隨つて賣込む事があつたら其分丈の多い丈他日反撥の力が強められる譯でもあるこ

京城現株市況

日曜明けの今朝市況は内地の保合を移して相變らず商内ハズまず極めて閑散裡に保合ひ居たり即ち京株二十九圓五十錢より七十錢見當鮮銀新四十二圓五十錢より三圓見當朝紡十一圓より一圓五十錢處殖銀新十五圓より一圓五十錢處仁取百七十五圓よりの見當を唱へられ其の他の株は賣買行はれざるを以て相場の見當さへ捕捉し難く殖銀九圓二圓五十錢の證據金を拂込み八十三圓五十錢の株は十四五十錢にて商内出來せるやに傳へらる

新東亞の強材

東亞煙草は三十一圓より一圓五十錢見當を唱へられ昨今の株界不況にも尚ほ相當の手合せ行はれ居るが同社は六月一日より愈々製品二割方の引上げを斷行する事こなりたるより之れを強材こして或は更に買氣を刺戟せずやこ噂せらる

現株上向く

大阪株信（二十九日）多年の懸案たる小口落復活問題は當業者の希望を容るゝこゝに昨二十八日の閣議に於て決定し實施期こは六月中旬勅令を以て公布の運びこなりたれば人氣に好感を與へ一面綿糸布の棒値は未だ決定を見るに至らざるも紡績操短繼續目越もありて綿糸の期近は好勢を

株界片々

高橋藏相は八日取引所の代表者と會見して財界の救濟が出來ない事は更に財界の救濟に資せぬ事を…

[illegible]

兜町だより

◎賣チキ屋に一陣吹かした…

[illegible]

上取こ日華

上取は下げの激甚なるに拘らず大株鐘紡の如く引返さず比較的安値に在り蓄し之れ來たれる上海筋の買注文を遂り潤澤なるに抑壓さる、に因るか如く五十圓以下には無数の買物ありこ云へば著しき下行きは離かるべき他面日銀も戻歩調なれば一朝底の暇もなくば上伸速かなる丸紅の如きか日華紡は大株主なる他面上海筋の買註文も入込み居るに手堅く正午は七十六八圓の唱へなりしが愈賣はんこせば右の値段より二三圓ならば手に入れ難き模様なり

大阪株式二百十二圓▲大阪新百九十五圓▲鐘紡新株二百四十六十五圓▲鐘紡二百五十圓▲大阪商船九十二圓▲商船新株八十七圓▲日本郵船百五十六圓▲日本紡績百十五圓▲久原鑛業七十圓▲久原新株十九圓▲東洋紡績百八十八圓▲合同紡績百二十二圓▲日本製糖百二十六圓▲東洋製糖百六十六圓▲電水五十錢

業況

東京期米特電

卅一日前場

限月 寄付	三十九圓十四錢
同 引付	三十九圓八十錢
後場 引付	三十八、九一

大阪期米特電

三十一日前場

神戶期米特電

三十一日前場

寄付	三七、八三
	三七、九〇
	三七、九二

下關期米特電

三十一日前場

三十一日前場新市八限の内氣配は二十十錢乃至三十錢方の上鞘唱へ也

釜山正米特電

仁川期米

三十一日前場（高保合）

日銀帳尻

五月廿八日現在左の如し

發行高	一、二二六〇、六七三、〇〇〇
正貨準備	九二二、一三九、〇〇〇
限外發行	二一八、五三四、〇〇〇
貨出高	六九三、一一七、〇〇〇

鮮銀券日報

五月廿九日の現在左の如し

發行高	一一三、二六九、六〇三
正貨準備	四八、〇六七、四九〇
限外發行	一五、二〇二、一一三

京阪金利

五月廿九日の現在左の如し

	東京	大阪
コール	一三、〇	
無條件	一一、〇	一二、〇
翌日物		
六十日物	三〇、〇	二八、〇
普通割引		

小口の踏退き高

十七錢こ小弛るみて引▲第五節中更に川來ず先九十錢こ三引良に下寄りし園母も優勢買に九圓臺に擡き商内閑散なりしも手堅く小口の煎れ退き頭出して九圓三十一錢こ返し固の手詰めに二十二錢こ小弛るみて大引せり

休日前より鬼面の形勢一變せし折柄今朝は又復大阪の高移りに促がされ九圓臺に跳返へし一高一低の歩調なりしが天候懸念の機先釜山方面の正米鞘を移せる等場面存外手堅く引際に至り小口の歌派猛烈に投げ退きたるより遂に三十九圓三十一錢こ軋ぎ上げ結局二十二錢こ強硬に納會せり

八限強弱觀

愈々七限戰も今前場限りで納會を告げ明一日より新らしく天災期たる八限の戰端を開かんこする際に際し強弱兩者の見解は氣迷裡にある向もあれば赤種々の見解を建て居る向もあり何れも眞こ爲すか容易に捕捉し難き味なき事の相場の多きは今更言を要せざるも何分財界の事情より速斷せしむる時は如何に天災期に乘出せしは許されも八限こ雖も矢張り買安心理は來は獨り日本のみならず此の不景氣的に化したる觀あるこ同時に世界後こ雖々貿易品の輸入超過は免れざる等の如く如何に當局者がの救濟の道を講ずるこも其効果に付ては甚だ疑ひなき態は寄困息の救濟位にて此世界的の大勢が又へ得らる、ものあらすこしあ前途尚買ひの一途たるを主張す動向あるに反して强氣は勿論の物價の下落は甚しき者ありこ雖も其の需給關係を異に爲す米價をしても同一に見做し當局者を試みるが如きは今後こしても大に

新市内氣配

新市八限の内氣配は硬軟區々の間へにて混沌の狀ありこ雖も期に際し漸減りの甚たしき關係等もあれば入氣買過りの今日こはいへ二十錢乃至三十錢の上鞘は免かれざるべしこ觀測せる向多きが如し

内地小强し

過般來の不勢は歌派の聯合により當限の壓迫に基きしものなるが其の軟派も五聯の納會を機こして一先づ聯合を解き各自自田行動を取る事こなり其結果今日迄の軟派中にも今後の方針に付ては區々の見解を建て居るものゝ如く中には氣迷ひの向もある由にて仕手の勢力上大異動を來せしもの、如く當限落後内地各市場共相場足の改まりれるは多少此間の消息を語れるものにして今朝は大阪前寄四三十七圓八十七錢こ休日前の安値より五十餘丁方反撥し東京も又八圓十四錢こ高鞘を移し東西兩市場共に正米も眼先小底模樣を呈せる等新市發會は好勢なるべく豫測されつゝあり

東西正米締る

前貫物崩みに氣崩れを重ね内地正米市場も買物稍々薄らしきが玆氣配漸く落付模樣こなり今朝は東京三四十錢大阪十錢方の引締まりを報せり

京城正米市場

定期商に加はへ沿線正米引締まり模樣を傳へたるも昨今は地方白米の割安關係より地場精米筋は強いて不採算の玄米に對して進まさるが如く一方賣物薄を唱へらるゝ裡にも弗々小口の手放し物もあり旁氣配伸び悩めるのみならず今朝は地場上玄四十二圓四五十錢處を弱含みの成行を見せり

粟更に下押す

粟は既に約定品の大半輸入濟こなり現在にては六月物の約定若干殘れるに過ぎされ々從つて今後入荷多からず市中の滯荷も昨今を以て絶頂こせられ居る丈け相場も最早底入れこの觀測少なからざるも何分金融は梗塞し荷動き捗々しからざる際こて賣勢益々面白からず市況は買人薄にヂリく下押しを餘儀なくせられ今朝は三四十錢安の錦州現物十六圓九十錢に出來せしか跡更に弱含みの海城物十六圓八十錢見當を唱へられたり

仁川正米市場

定期の跳返しを受けたる正米は必沿口の買進みこ相俟ち今朝は患清道三等神力四十二圓八十錢見當を唱へ小口ながら弗々取引行はれつゝあり

東京綿布解合談

綿布當業者は二十九日中央組合に會合し救濟策を講じたる結果五月物以降先物全部を總解合する こゝとし其の解合値段は七名の委員に一任するに決し値合額は相殺して發額生じたる時は之を決濟するこゝとし右の他を三十九日夕刻大阪に打電し其の同答を求めたるが大阪にて右の方法を承諾する時は直ちに解合値段の決定をなすべく不承諾の時は更に會合協議をなす筈なりこ（東京電報）

市場雜觀

外の株なれば兎も角此の不景氣知らずの仁取株が斯ふ迄下りこ方にならうこは夢にも思はなかつた事で苟にも取引所の商内つた事で收益の一半を知つた者は高こ收益のあつたら今日の機に當面の便塞や四圍の事情の惡化を受けては如何に内容の充實した仁取株こ雖致方があるまい▲這般の高値二百五十圓處を擱んだ連中こそ好い面の皮で此頃は大分追證に攻められて居る向もあるらしいが然し此の仁取株丈は未だ夫れ程悲觀すべき材料もないのでで狼狽する程の事もない譯ぢやが茲に手持者も考慮を要すべき點があるこいふのは現に日々の取引高を減少されて居る一現象で之れをして一時的の者こ見るか亦はより以上の減少を示す事になるかの問題にて逆調に傾過する事は出來ない此の財界事情に伴ふ各仲買店の店舖で目下ですら客筋が非常に減少されて來た傾向がある其上今回の仲買店增加が認可されたる曉は仲買の懷合ひは更に苦しくなりはすまいか勿論取引の繁榮は各仲買如き仲場は波瀾多きに拘はらず取引の出來ないのは容の減少さ共に他にも理由があるだらうが何れにしても取引所こしても此の不景氣製來を目しながら仲買店の增員を爲すこいふ事は窮餘の策ではなからうこ大分悲痛つて居る向も多いらしい

卅一日前場

寄付	三八、七五
高値	三九、二二
安値	三九、一二
平均値	
一節	三八、五三
二節	三八、七一
三節	三八、九六
四節	三九、九五
五節	三九、〇九
當限	三九、〇九
中限	
先限	三八、七七
輸入値段	

定期部 現物部 信託部 調査部

大阪株式取引所仲買人 松井商店 大阪北濱

電話本局 長807 808 809 810 811 812 2345 4381 4382 4383 4384 4385

箕浦商店 大田 長電話五一二番

人仲買店 仁川米豆取引所仲買人 仁川海岸町三丁目 電話長四〇四番・二二〇番 電略(ア)又ハ(カチメ)

金物類依然不勢 金物類は前報以來經濟界の變化なきも内地同業者間にありて漸次輸入の決斷け來たる等にて當業者間には尚續いて投物絶へさる傾向ありで其に相場の下足に向ひ需要者は更に先安を見越して買控ふるなど勞氣配は續いてチリ安模樣を呈し居れるが如く限先當市中値も今一段の下押しを見るべく傳へられつゝあり

釜山商店案内

青竹直輸入販賣 豐後石炭販賣 海產物肥料商 左官用海草 荷受問屋 萬 三谷商店 釜山高島町 電話(一二二) 電略(ミ又ハニ)

サンエス ウオタマン 萬年ペン 釜山本町一 岩瀨商店 電話五五番

金屬磨「ルミナ」 御新案、新發明品、用法簡易 大至急 朝鮮釜山府理立新 貿易商 千代田商店 電話長一〇五八番

洋酒・罐詰 糖粉・官煙 釜山 あづまや商店 電話三九番

洋鐵鋼鐵道船舶 建築材料其他工業諸器械附屬品商 角野商店 釜山辨天町 電話三番

焼酎味淋發賣元 キリン醋 酒類問屋 田中釜山支店 釜山西町四 電話長一〇六・一七二番

酒精・燒酎 貢米・碎米 大麥・大豆 砂糖・麥粉 肥料 福榮商會 釜山埋立新町

上高田仲買店

株式會社仁川米豆取引所仲買人

△千載一遇の好機

高田通信部 仁川海岸町三丁目 電略(タツ) 電話長一〇〇番・二一九一番 振替三八

事務員募集

中學卒業程度
滿廿五歳以下

男女給仕募集

尋常卒業程度

日本自動車株式會社
京城出張所
黃金町四丁目電車交叉點

どもり 大阪江戶堀下通三帝國吃語矯正會

パナマ帽子附屬品は西川商店に限る 大阪南長柄一 直段表進呈

移轉廣告

京城明治町二丁目六九番地（杉山孝平氏邸跡）
蓬萊生命保險相互會社朝鮮支部 電話長二二九三番 振替京城七一九七番

拜啓時下初夏之候愈々御清榮奉賀候陳者弊店儀永年格別ノ御引立ヲ蒙リ有難奉鳴謝候然ル處今般左記ノ通リ株式會社熊平商店ヲ新設致シ從來ノ營業並ニ權利義務一切ヲ讓渡仕候間何卒向後同社ニ對シ不相變御眷顧ヲ賜リ度伏而御願申上候

先ハ右御挨拶申述度如斯ニ御座候敬白

熊平京城支店
店主 熊平源藏

拜啓弊社儀六月一日ヨリ京城熊平支店ニ對スル營業並ニ權利義務一切ヲ繼承シ一層誠實ヲ旨トシ從業可仕候間何卒倍舊御引立ニ預リ度此段御披露旁々御願申上候 謹言

追テ向後商取引其他一切ノ會社代表行爲ハ社長熊平源藏名義ヲ以テ御取引可申候

大正九年六月一日
京城本町二丁目百番地
株式會社 熊平商店

社長取締役 熊平源藏
取締役 熊平福宗
同 中村季近
同 土居登宗
監査役 能登貫一
同 田邊忿太郎

廣告

撫順炭各地販賣値段持込賃共

京城	龍山		仁川	
塊炭	三〇、五〇	塊炭	二二〇、九〇
切込炭	二八、五〇	切込炭	一八、九〇
粉炭	二八、〇〇	粉炭	一八、四〇

平壤		鎭南浦	
塊炭	二一八、七〇	塊炭	二一九、五〇
切込炭	二一六、七〇	切込炭	一七、五〇
粉炭	一六、二〇	粉炭	一七、〇〇

元山		太田	
塊炭	三三、六〇	塊炭	三三、〇〇
切込炭	三〇、六〇	切込炭	三〇、〇〇
粉炭	三〇、一〇	粉炭	一九、五〇

大邱 群山	
塊炭	三三、五〇
切込炭	三一、五〇
粉炭	三一、〇〇

瓢爾屯炭本溪湖炭ハ各地左ノ通リ相定メ候也
瓢爾屯炭 撫順塊炭ヨリ七圓安本溪湖並粉及切込炭ハ撫順切込炭ヨリ壹圓高
小塊、塊、洗粉炭ハ撫順切込炭ヨリ參圓高
六月一日ヨリ右改正値段實施可致此段及廣告候也

南滿洲鐵道株式會社
商事部販賣課京城出張所

京畿道認可 京城自働車講習所

諸君!!學校ノ撰擇コソ諸君ノ急務デアル折角學校ヲ出テモ免許證ヲ得ネバ自働車ノ運轉ハ許サレヌ本所ハ卒業生全部ニ本所備付ノ試驗用自働車ヲ無料貸與シテ京畿道廳自働車試驗ニ應ゼシム且ツ本所ハ東京、大阪、福岡等ノ各自働車學校ト姉妹校ニシテ卒業生ハ全國至ル所ニ活動シテ居ルノデ就職ノ便最モ多ク安心シテ入學スル事ガ出來ル諸君ハ如何ナル學校ヲ求メヨ各校ノ自働車五十台アリ實ニ自働車學校ノ最高權威デアル
▲專科二ケ月卒業毎月一日、十六日新學期ヲ開始シ如何ナル無經驗者モ必ラズ運轉手技術者タラシム▲實習科、校外生科卒業生ヲ收容シ一ケ月間實地運轉ヲ教授ス▲校外生科何人ト雖モ隨時入學ヲ許可ス（規則送與）
京城黃金町三丁目角 電話(長)二二六〇 振替京城七一八八

▲紳士的新職業 男女拾八歳以上

此の新職業は精力ある男女は東西を通じて多數あるが僅かの資本で小學卒業程度以上の年齢のものでも出來る全然無資本で成功できる新職業を得られる…
東京牛込區通寺町廿二 東洋自働車協會事務所

特別製品 總ゴム靴 紐付 特價提供
一圓八十錢
二圓五十錢
二圓八十錢
三圓三十錢
御注文の際は足袋文數御記入被下度
五足以上は送料不要到着品御氣に召さぬ際は御返金仕り候
東京市本鄕區春町八 倉持本店 振替東京二〇五三九番

内科 小兒科 外科 花柳病 仁川宮町 松本醫院 光線科 電話三四五番

特約店大至急募集
農商務省特命 愛知縣農事試驗場發明
模範脫穀機 穀類一切は無論 麥摺器完全裝置
勝明式製繩機 普通繩は無論 莚立用共大小自由
農商務省特命 愛知縣農事試驗場指定工場
名古屋市中區東古渡町（專賣局西門前）
製造販賣元 名古屋機械製造株式會社 電話長本局二三四〇

父 融儀送葬ノ際ハ遠路ノ處御會葬被下厚ク御禮申上候

長女 石田敏子
親族 一同
友人 一同

劍舞(十八)

碧瑠璃園
挿畫　森田ひさし

脅力の持主(三)

『ちや、斯う爲さい』とお爲は自ら上策を案じ出たやうに云つて『美智子さんも、お嬢さんの無理押付けは困るでせう、あなたもまだ御覽なさつた事がありません、欣さんの話に間違ひはあるまいと思ひますけれど、話を聞いたゞけで、一生の大事をお決めなさるのはいちと輕卒ぢやないかと思はれます、ですから日を極めて、助一さんをわたしの家へお呼しやうぢやありませんか、菊枝がお世話になつたのですから、何はなくとも一獻おあげしたいと云ふのを、よもや嫌とは云はないでせう、そのとき、あなたは美智子さんを伴れて遊びに來らつしやい、すれば美智子さんにお給仕を願ひます』

『さう願へれば結構ですわ、序にわたしもお嬢さんのお顔を見させて貰ひますし、先樣にも娘を十分見て頂きます』

斯う云ふ間に、お米の娘自慢が見ねて居た、お米は船場の商家に生れて、同じ商家へ嫁いたが美智の十一になつたとき、その良人の何がしは、美智子の兄の喜三郎と二人を殘して、冥途の旅へ出て行つた、その時お米はまだ四十の阪を出たばかりで娩麗にも嫁へらるべき好い姿を持つて居たから、近所の人や親類の誰彼は、然るべき婿を迎ねて、それに暖簾を繼がせるやうに勸めたけれど、お米は昔氣の女だけに『二度の良人を持つことは好みません』と云ひ切つて、再び耳を傾けやうとしなかつた、それで店はすつかり鎖ちて、傳來の財産を手堅い處へ利に廻して、女の手一つに二人の小供を育て上げた聰明の仕方を誰一人賞賛しないものはない

美智子はそのお米の美しい姿と淸しい心とを受け繼いで、朝鮮の中央にも五人とはない縹緻好しと謳はれて成長した、去年某高等女學校を優等で卒業してから、縁談の口は降るほどあるが、男優りのお米だけに、浮かとした話には決して乘らない、これと見込みのついた人で心榮の好い、素姓の確な人でなくては、娘の一生を託しませんと云つて居る、美智子はまた親孝行で、正しい道を眞ツ直に步く外、ちつとも他を向うとしない、姿は拔けるほど優しく美しいが、心はまたそれにも增して美しさと優しさとを持つて居た

お爲はまだ助一を見たのでないから、この縁談について適切に可否を云はぬが、双方を知つて居る欣作は心の中に、これほど似合の縁はなからう、と考ねた、それでお爲以上に乘氣になつた

『お母さん、それだと助一君に逢つて、强いても承諾を求めて來ますが』と改め訊いた

『ほんとうともお前、さうでもしなければ菊枝の御厄介になつた御恩返しをすることが爲きるぢやないか』

『それなら何時なさる、何時』

『何時でもしますよ、善は急げといふから、次の日曜にでもしませうかね』

『日曜は綴りして可いか知れません、然し榮さんの御都合をお受けにならなくても可いのですか』

『それは可いこともお前、何んぼ榮之助が何だからつて、義理ある姉を救つて下すつた返禮に呼ばうといふのを彼此云ふ筈はなからうぢやないか』

『さう云へばさうですけれど』

欣作はそこに多少の不安み抱いたやうに見ねたけれど、とに角助一へ交渉することに取り極めて、其場の相談を打ち切つた

日報詞苑

俳壇

巫女の沓　　中村紫光(京城)

囀りや緣高く置く巫女の沓
燕や乘客足りて出づる馬車
春寒やからびて落つる椿の葉
春來るや毛色稍變る飼兎
朧夜の亭に尖れるポプラ哉
闇の庭を往く提灯や遠蛙
春蚕の尻尾醜き農馬かな
囀りや靴光らせて女學生
丘を歩む水兵に降る落花かな
草摘むや遠く光れる硝子窓
海の靄さに出る漁船や春の雷
客あれば客を尊びぬ朧の月
鈴を鳴らして開く扉や藤の花
街の朧を歩み來し帽の埃哉
木立深う山鶏啼くや風薰る
春曉や首動かして睡り鶏
街の柳青める頃の祭かな
家建つと丘を拓くる木の芽かな
何神を祀る供物ぞ春の山路
醪垂るや線に散せる兒の玩具
花瓣や飯洗ひ了へし桶の水
　蔬物園二句
木兎鳴くや夜天の冷E戸を開く
木兎や風に押されて鎖すさり

新刊紹介

▲有利なる是からの企業(佐藤文哉氏著) 何れの事業を問はず其の性質又は經營法に就ては容易に之を知り得べきも收支計算の點に至つては左樣でない、で特に本書は以て人の難事とする收支計算の點に意を注ぎ且つ將來有望なる事業を選び微に入り細を穿つて說いてある、總計全二百三十有餘頁、總論、各論の事業、地方に適せる事業の三章に大別し有利有益なる數十種の事業を網羅して敍するに讀み易く分り易く口語體を用ゐてある、富國の道に志す事業家必讀の良書(一圓九十錢東京日本橋區檜物町鈴木書店)

▲現代蒙古之眞相(貢寮義太郎氏著) 我人口問題よりするも邦人の蒙古進出は益々急なるものあり此際に當り其の地の眞相を詳かにせる本書刊行の如き亦以て時宜に適し世に裨益するところ尠からざるべし著者は昨年四月以來東部内蒙古鄭家屯に蒙古通信を經營す本書は同通信創刊以來一ヶ年分を訂正增補したるもの旅行事業經濟牧畜宗教地方社會風物時事等の各篇に分ち詳述し卷末に蒙古移住案内を附し問答體に說き多く寫眞版の插繪を添へたる尊通切周到、現代蒙古の事情を知らんと欲するもの、爲め絶好の書たるを失はず(四圓東京小石川區茗荷谷町大陸出版社)

▲天馬の道に(土井晩翠氏著) 南歐の詩人ダヌンチヨ氏東亞飛行の快擧傳はりし昨秋、此學を記念し歡迎するの心より或は文明を謳歌し或は壯時を追懷し或は行程を瞻想して著者が堂妙なる詩筆に成れる者、收むるところ南歐三千里以下廿有餘章、首尾一貫の一大長詩であると共に、而も各章獨立の一篇と見るも亦自ら興趣盡きざるものがある、加ふるに恰も此書市に出づるの時、伊國飛行機我が國上に飛ぶ、ダ氏機上に在らずと雖も感又一層深きものがある(一圓四十錢東京日本橋區本石町博文館)

▲易學通俗講義錄(第一回) 單に占ひだけならば易學小筮などに據つても出來る、がそれでは普通の占者たるに過ぎぬ、易を學ばうとするものは自己の人格をも併せ錬る必要がある、本講義は文學博士遠藤隆吉氏の講述に係るもので占の話、易の話、經文講義其他必須の科目を極めて平易簡單而も親切丁寧に說いてある、卽ち易の大體を敎へ奧義を明かにしたのであるから初學者は本講義錄を選ぶが一番の捷徑である、六ヶ月修了會費月額八十錢(東京市外西巣鴨町字仲東園學社易學研究所)

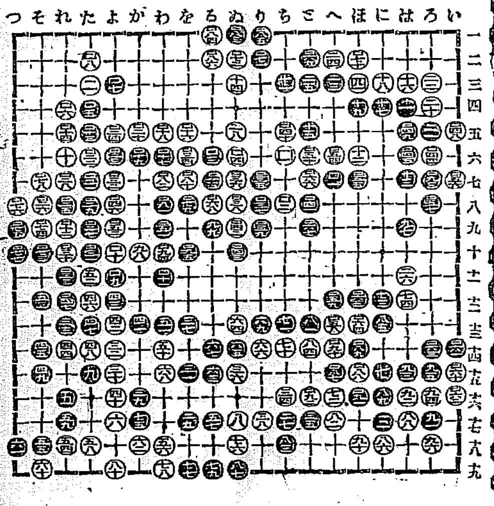
▲主婦の爲めに(深山順次郎氏著) 本書は性的叢書の第二編である、本書は妻として母として必要なる事項卽ち生殖機能、遺傳、胎敎、愛情及び性欲等に關して詳述し本叢書第一編『處女の爲めに』に於て漏れたる事項又は異れる事項を以て補ひ完結したものである、著者は多年性的關係の研究に沒頭し既刊數多の著述を有するはよく人の知るところ、『主婦の爲めに』と題してはあるが男子と雖も亦一讀に値する(一圓二十錢東京神田區猿樂町天下堂書房)

圍碁新局(十三)

大正九年五月圍碁會(京城日報社後援)席上

先　紀木龍太郎(三段)
　　源吉(五段)

一八一	わ八
一八二	わ七
一八三	ぬ二
一八四	ろ一
一八五	り一
一八六	ろ二
一八七	へ十五
一八八	ほ十五
一八九	ほ十四
一九〇	へ十四
一九一	ほ十六
一九二	さ十六
一九三	ろ七
一九四	わ十
一九五	を十



寄書

▲御願生の御老人へ 御希望に從ひ御相談可致に付二八六〇番へ電話を御掛け下さい(至急生)▲龍山漢江通 堀樣へ 御健を祝び御挨拶いたします中國民報御紹介下さいまして誠に有難く存じますが過般山陽新報に注文いたしましたから拜見させて頂戴、記事を拜見の上直ちに堀樣宛に禮狀を出しましたら偶然吾村の出身の堀氏の手へ入つた旨通知が來ましたが其堀氏が來京中とは全く知りませんでした天が同鄕人を紹介して下さつたのでありませうや住所御知らせあれ一度御目に懸りたう存じます(岩部村出身生)▲御願生樣それはお困りでせう私も五六年前タムシで非常に困つた事があります賣藥や醫師の藥物は少しも効力がないので困つて居りました或る時家庭療法と云ふ冊子を繙いたら奇妙によくきく藥を見付けました私はそれを二三遍つけたらすぐ直りまして五六年後の今も少しも出來ません全く痕は絕ねました から御知らせ申します、それは山人參と云ふ草か山か野道か田圃で見付けまして根をさつて豁りましてよく根を洗ひショウガスリでよくすり酢できまして塗り付くるのです、そうするとすこし痛みをしますが二三度も付けたら大抵治りますやつてごらんなさい(TO生)▲十六日の夕新聞に鐵の網が取れて御困りの方黃金町一一五九番地水田方へ御寄れ下さい(修繕生)▲五月二日讀者領分内御願生に答ふ小生は目下子弟教育の關係上妻子を内地に居住せしめ居る爲め獨身生活に閉口し居る者に候貴下に對し委しく御尋れ致度き事も有之候條御住所氏名左記へ御通知願ひたし(忠清北道慶德森)

演藝案内

黃金館　黃金町　一六二七
天然色活動寫眞株式會社京城出張所一手特約代理店
▲五月十七日より公開
▲綠蠻『マットこぜッフ』
▲喜劇『押掛女房』
▲活劇實驗王 秋田義民傳 全四卷
▲冒險活劇 死の輕業師 全六卷
名門の大家の令嬢が惡人に誘拐され曲師さこなり種々なる苦勞をなす義俠な一青年は助力され苦界より脫永保さしを卷通じての冒險活劇
▲新派悲劇 呪の猛火 全四卷
好惡滿たる惡魔は貪うして我意な漁夫苦しめそして其娘お染を我意に從ふさんとす漁夫彌五平は之を斷りかれ恐らしき大罪を犯し惡魔さ共に呪の猛火に死す一大悲劇
一日十五日日曜祭日晝夜二回開演

喜樂館　本町一丁目　電話九七番　有樂　直收
▲新劇 眞田大助の卷 七卷
日活京都派總出演前週に多大の好評を博したる日本遊戲寫眞劇眞田三代記後編
關東百萬の大軍を向手に廻し幸村の智謀も空しく大坂城落ちたる元和元年、眞田大助の大論爭よつて千代田營中騷擾再興の大望も紀州荒川勇士の活躍に於て
下り引續き御好評を賜らん事を
米國バイオグラフ特作品有名なるウイリアム、ダンカン氏出演世界第一冒險活劇
第二回『戰闘の跡』全廿一卷の内
三篇　ジョーの話　四篇　他の半分は四卷上場
ロストマイン山中の大活劇銃聲一發されたるは何者?惡なる兒談の怨嬢に陷り猛火に包まれたる『ナン』さ『ジョー』は如何に活路を見出すであらうか爭闘は開始され西部の山野は硝煙漲る
毎日晝夜二回開館

▼再來!! 再來▲
▲浪界巨頭
東家 樂遊
▲聞き落す勿れ
愈々御當地お名殘として
六月一日　六月二日　兩日
浪花館

大正館　圓井町　電話八七三
日本活動寫眞會社代理店
○寶寫　五月廿八日より優秀映畫提供
▲ダニエルの樽飛 長尺
▲ニコ々意外の出來事 長尺
○米國トライアングル社ケーヒー映畫
トーマス、エッチ、イレス氏監督撮影
▲ユーコンの俠妓 七卷
今樣クレオパトラとまで讃美せらる妖艶なる美の所有者ドロシー、ダルトン孃が女主人公として…ケーヒー會社本年四月新撮影浪花百人斬
日活會社新作
▲舊劇『舟越重三』全五卷
大喧嘩の仲裁より老俠客熊臣の後裔に仕える義臣又兵衛家臣舟越重三は和泉家の大部屋百人を相手に報恩の爲め仇討助太刀をなしたる忠勇武烈の物語
…入場料特に普通
每月一日十五日日曜祭日晝夜開館

(商標)

六月一日ヨリ五日迄

夏物大賣出し

見切反物つりきれ澤山取揃申候

京城本町　三中井呉服店
長電三十七番
所在地　釜山、大邱、平壤、元山、晋州

浪花館　明治町　電話一六〇番
當六月一日ヨリ開演
天下一品 恋葉鶯 引拔き早變
▲浪界女流吉川亭虎藏 來る
▲神田松五郎(雀翠)
▲御國の花(樂年) ▲一休和尚(樂遊)
▲青年立志傳(樂男)
▲南山血染の軍旗(小雀) ▲忠臣直助(樂遊)
▲鹽原多助以上長讀二…
▲三味線日本一(戸川花助)

▲青春男女見給へよ
●男女珍畫
寫彩色眞優美十二枚壹組金壹圓也内容見本は切手卅錢封入申込あれ直送す●不用の節は返金す
大阪市南區新川三丁目明正堂

内科　胃腸病
診察午前九時迄
京城本町一丁目
石川醫院
電話一三九〇番

●いやでも治る
りん病七日藥(申込次第急送す)
○慢性淋病　○急性淋病　○膀胱加答兒　○睾丸炎　○尿道狹窄　○女子淋湯
永年實驗の結果强度の藥で胃腸腎臟其他に害なき事を保證す化學作用早く治る不思議の藥七日間服用せよ代金貳圓五拾錢
本舖　大阪市堺筋八幡筋電停北　山口藥院

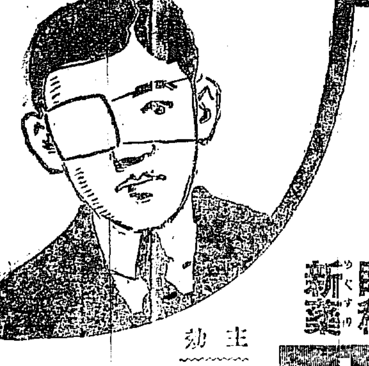
東海商事信託株式會社
東京市本所區相生町四丁目廿番地
資本金壹百萬圓(電話本所特長七〇四番　振替東五一四五〇番　略トヌハトシ)
營業科目
◎有價證券信託預
公債社債株式ノ担保貸付
資金運用保證信託
公債社債株式賣買受託
其他一般信託並金融業務
◎樞要ノ地ニ代理店ヲ設ク希望者ハ御申込次第規則書ヲ送付ス
一縣下每ニ代理店ノ監督補ヲ一名採用ス希望者ハ履歷書送付御照會アリタシ

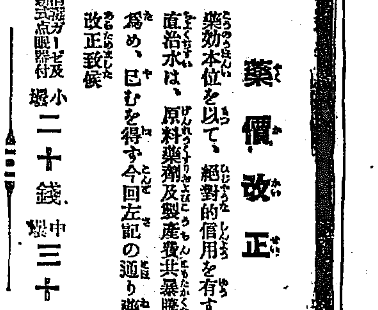
桃谷研究試驗所創製

美顏粉白粉

光榮ある美顏化粧料三十六種の内

美顏白粉と美顏粉の姉妹品で
生れつき色が白いやうな白さに附きお化粧顏を品よく優美に致します。
◆美顏粉白粉には
純白肌色淡紅色の三色がありますから、お化粧のお好みは思ひのまゝです。





最も的確なる效驗と絶大なる信賴を有する

眼科新藥　直治水

藥價改正
藥效本位を以て、絶對的信用を有する直治水は、原料藥劑及製產費共暴騰の爲め、已むを得ず今回左記の通り藥價改正致候
洗滌ガーゼ及新式点眼器付　小壜二十錢、中壜三十錢

主効
▲トラホーム▲やに目▲雪目
▲はやり目▲うみ目▲ちゞ目
▲かすみ目▲めくさ▲星目
其他眼病諸症に偉効あり
◈毎日一二滴点眼すれば怖るべきトラホーム、はやり目其他眼病諸症を豫防するの効力あり

本舖　大阪道修町　東京鉛屋町　丹平商會藥房
◉全國到る處の藥店に販賣す